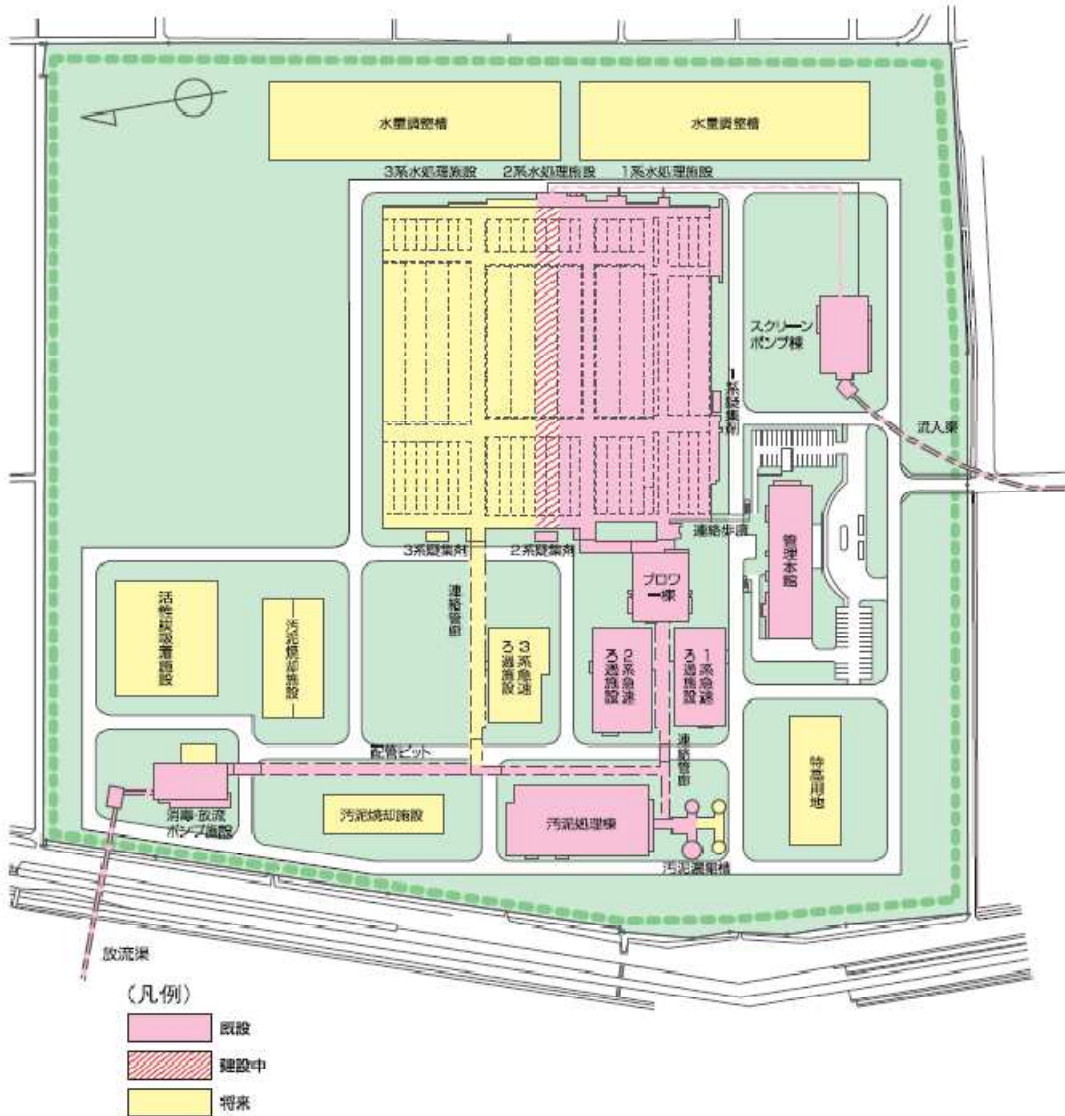


中勢沿岸流域下水道（松阪処理区）
松阪浄化センターの維持管理

- (1) 施 設 配 置 図
- (2) 幹 線 管 渠 状 況 図
- (3) 施 設 計 画 と 現 況
- (4) 設 備 概 要
- (5) 処 理 フ ロ ー
- (6) 水 質 管 理 状 況
- (7) 処 理 水 量
- (8) 電 力 ・ 水 道 ・ 薬 品 ・ 燃 料
- (9) 汚 泥 脱 水 処 理
- (10) 施 設 点 検 業 務 の 概 要
- (11) 水 質 試 験 業 務
- (12) 周 辺 環 境 調 査

(1) 松阪浄化センター施設配置図



計画概要

項目	区分	
	全体計画	認可計画
処理区域面積(ha)	6,773.8	3,297.8
処理区域内人口(人)	171,070	113,807
処理能力(m ³ /日最大)	93,600	56,100
処理方法	凝集剤添加嫌気-無酸素-好気法+急速ろ過法	
排除方式	分流式	
処理場敷地(ha)	21.0	21.0

関連公共下水道の内訳

市町村名	計画処理面積(ha)	処理区域内人口(人)	計画処理水量(m ³)
松阪市	5,099.9	137,200	77,918
津市	1,208.5	25,880	11,020
多気町	465.4	7,990	4,642
合計	6,773.8	171,070	93,580

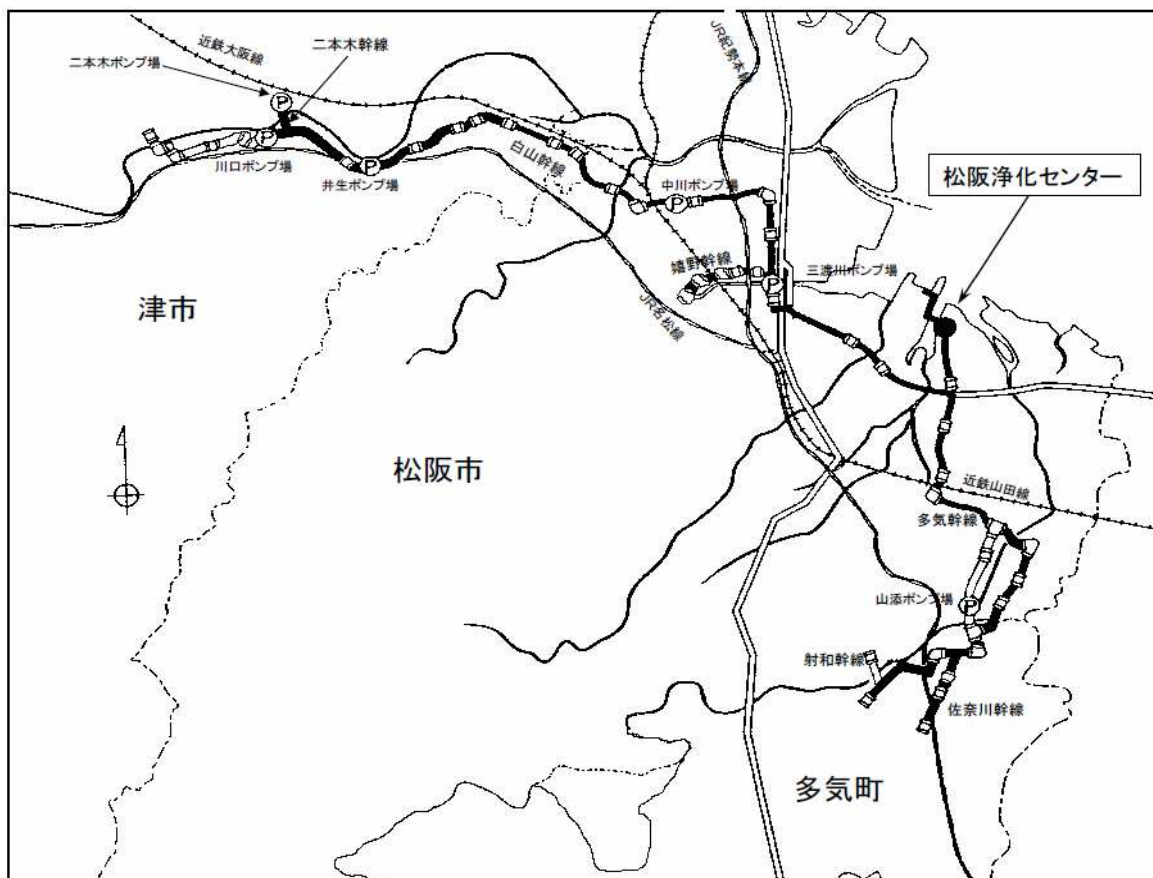
経過の概要

平成 2年 1月 19日	中勢沿岸流域下水道(松阪処理区)都市計画決定
平成 2年10月 9日	同下水道法による事業認可
平成 2年10月 9日	同都市計画法による事業認可
平成 5年 6月 15日	白山幹線管渠工事着手
平成 6年12月 20日	松阪浄化センター工事着手
平成10年 3月 22日	供用開始記念式典及び記念イベント
平成10年 4月 1日	松阪市、嬉野町、三雲町一部供用開始
平成13年 4月 1日	一志町一部供用開始
平成16年 4月 1日	多気町一部供用開始
平成17年 1月 1日	松阪市、嬉野町、三雲町、飯南町、飯高町 合併
平成18年 1月 1日	津市、久居市、河芸町、芸濃町、美里村、安濃町、香良洲町、一志町、白山町、美杉村 合併
平成18年 1月 1日	多気町、勢和村 合併
平成19年 4月 1日	旧白山町(津市)一部供用開始

(2) 松阪処理区幹線管きょ状況図

6幹線	管径150~1,800mm	総延長	54.0km
-----	---------------	-----	--------

(平成24年度 幹線進捗率 97.04%)



(整備延長:累計延長)

幹線名	白山	多気	佐奈川	嬉野	二本木	射和	計
管径(mm)	1,800 ~150	900 ~150	450 ~300	800 ~300	250	200	
延長(Km)	29.5	17.1	3.9	2.2	0.7	0.6	54.0
H10年度	(47.80%) 14.1						(26.10%) 14.1
H11年度	(47.80%) 14.1						(26.10%) 14.1
H12年度	(59.54%) 17.6	(18.22%) 3.1					(38.28%) 20.7
H13年度	(59.54%) 17.6	(30.05%) 5.1					(42.03%) 22.7
H14年度	(64.22%) 18.9	(30.05%) 5.1					(44.59%) 24.1
H15年度	(64.22%) 18.9	(30.05%) 5.1					(44.59%) 24.1
H16年度	(64.22%) 18.9	(77.76%) 13.3	(29.03%) 1.1	(40.41%) 0.9			(63.42%) 34.3
H17年度	(66.05%) 19.5	(77.76%) 13.3	(60.26%) 2.4	(99.54%) 2.2			(69.06%) 37.3
H18年度	(85.40%) 25.2	(80.40%) 13.7	(100.00%) 3.9	(100.00%) 2.2	(100.00%) 0.7		(84.71%) 45.8
H19年度	(87.46%) 25.8	(98.25%) 16.8	(100.00%) 3.9	(100.00%) 2.2	(100.00%) 0.7		(91.48%) 49.4
H20年度	(89.83%) 26.5	(100.00%) 17.1	(100.00%) 3.9	(100.00%) 2.2	(100.00%) 0.7		(93.34%) 50.4
H21年度	(92.54%) 27.3	(100.00%) 17.1	(100.00%) 3.9	(100.00%) 2.2	(100.00%) 0.7		(94.82%) 51.2
H22年度	(95.25%) 28.1	(100.00%) 17.1	(100.00%) 3.9	(100.00%) 2.2	(100.00%) 0.7		(96.30%) 52.0
H23年度	(95.93%) 28.3	(100.00%) 17.1	(100.00%) 3.9	(100.00%) 2.2	(100.00%) 0.7		(96.67%) 52.2
H24年度	(96.61%) 28.5	(100.00%) 17.1	(100.00%) 3.9	(100.00%) 2.2	(100.00%) 0.7		(97.04%) 52.4

(3) 施設計画と現況

名称	形状区分 形状寸法	全体計画	平成24年度現在		
			土木建築	機械電気	摘要
スクリーン	水路幅2.6m	2水路	2水路	1水路	
主ポンプ	13.9m ³ /min 27.8m ³ /min 19.8m ³ /min	2台 2台 2台	— — —	2台 2台 —	
最初沈殿池	L 24.0m × W 4.5m × H 3.0m L 16.0m × W 5.3m × H 3.0m L 14.8m × W 4.9m × H 3.0m	4池 12池 8池	4池 8池 —	4池 6池 —	
反応槽 (嫌気槽)	L 4.5m × W 9.5m × H 6.0m × N 1 L 6.7m × W 11.1m × H 6.0m × N 1 L 6.0m × W 10.3m × H 6.0m × N 1	2池 6池 4池	2池 4池 —	2池 3池 —	
反応槽 (無酸素槽)	L 4.5m × W 9.5m × H 6.0m × N 1 L 5.7m × W 9.5m × H 6.0m × N 3 L 23.0m × W 11.1m × H 6.0m × N 1 L 17.0m × W 10.3m × H 6.0m × N 1	2池 2池 6池 4池	2池 2池 4池 —	2池 2池 3池 —	
反応槽 (好気槽)	L 5.7m × W 9.5m × H 6.0m × N 1 L 5.9m × W 9.5m × H 6.0m × N 6 L 44.5m × W 11.1m × H 6.0m × N 1 L 38.6m × W 10.3m × H 6.0m × N 1	2池 2池 6池 4池	2池 2池 4池 —	2池 2池 3池 —	
最終沈殿池	L 42.0m × W 4.5m × H 3.5m L 40.1m × W 5.3m × H 3.5m L 37.0m × W 4.9m × H 3.5m	4池 12池 8池	4池 8池 —	4池 6池 —	
急速ろ過 (ろ過池)	L 8.0m × W 4.3m L 7.5m × W 5.2m L 7.5m × W 4.3m	4池 4池 4池	4池 — —	4池 — —	
消毒滅菌池	L 115.0m × W 2.5m × H 2.5m L 48.0m × W 2.5m × H 2.5m	1池 1池	1池 —	1池 —	
次亜塩素酸ソーダ 貯留槽	4m ³ 8m ³	1槽 2槽	— —	1槽 1槽	
放流ポンプ	13.0m ³ /min 28.7m ³ /min 20.2m ³ /min	2台 2台 2台	— — —	2台 2台 —	
送風機	35m ³ /min 74m ³ /min	1台 5台	— —	2台 2台	
汚泥重力濃縮タンク	φ 6.2m H 3.0m φ 9.4m H 3.0m φ 6.5m H 3.0m	1槽 1槽 2槽	1槽 1槽 —	1槽 1槽 —	
脱水機	造粒濃縮機付ベルトプレス ろ布幅 2m ろ過速度 150kgDS/m/h	4台	—	4台	
自家発電機	1,250KVA 2,000KVA	1台 1台	— —	1台 —	
幹線管渠	φ 150mm ~ φ 1,800mm	54,000m	49,400m	—	
放流渠	φ 1,350mm	1,200m	1,200m	—	
中継ポンプ場	三渡川ポンプ場	破碎機	2台	—	2台
		4.6m ³ /min	2台	—	2台
		5.1m ³ /min	1台	—	—
		11.5m ³ /min	2台	—	2台
	中川ポンプ場	破碎機	2台	—	2台
		2.9m ³ /min	1台	—	1台
		8.0m ³ /min	2台	—	2台
		5.0m ³ /min	1台	—	—
	井生ポンプ場	1.9m ³ /min	2台	—	2台
		1.5m ³ /min	2台	—	—
	二本木ポンプ場	破碎機	2台	—	1台
		0.9m ³ /min	1台	—	1台
		1.1m ³ /min	2台	—	2台
	川口ポンプ場	破碎機	1台	—	1台
0.9m ³ /min		2台	—	—	
1.0m ³ /min		2台	—	2台	
山添ポンプ場	破碎機	2台	—	1台	
	2.1m ³ /min	2台	—	—	
	2.3m ³ /min	2台	—	2台	

(4)設備概要

施設	設備	機器名	規格又は仕様	電気容量 (kw)	台数	
ス ク リ ー ン ポ ンプ 棟	ス ク リ ー ン 備	流入ゲート	外ねじ式鋳鉄製電動ゲート 幅1,500mm×高1,500mm	7.5	2	
		粗目スクリーン	鋼製バースクリーン 目幅100mm×取付角度60°	—	2	
		揚砂ポンプ	水中サイドポンプ φ100mm 0.5m ³ /min	7.5	1	
		自動除塵機	間欠式前面かき揚げ形 目幅20mm×取付角度70°	3.7	1	
		流出ゲート	外ねじ式鋳鉄製手動ゲート 幅1,500mm×高1,500mm	—	2	
		連通ゲート	外ねじ式鋳鉄製手動ゲート 幅1,000mm×高1,000mm	—	1	
		No.1し渣搬出機	トラフ形ベルトコンベヤ ベルト幅600mm	1.5	1	
		No.2し渣搬出機	トラフ形傾斜ベルトコンベヤ ベルト幅600mm	1.5	1	
		沈砂分離器	サイクロン形 約0.5m ³ /min	—	1	
		沈砂・し渣洗淨機	機械攪拌式	4.85	1	
		し渣脱水機	スクリー式	3.7	1	
		No.3し渣搬出機	急傾斜形ベルトコンベヤ ベルト幅750mm	3.7	1	
		し渣ホッパ	電動カットゲート式ホッパ 10m ³	1.5	1	
		No.1ポンプ井攪拌機	水中ミキサー 約φ370mm	2.5	1	
		No.2ポンプ井攪拌機	水中ミキサー 約φ220mm	2.4	1	
		スクリーンかす吊上機	電動ホイスト 1.0t 12m	1.56	1	
		沈砂コンテナ吊上機	電動ホイスト 1.0t 24m	2.66	1	
		機器搬出入機	ギャードトオリ付チェーンブロック 2.8t	—	1	
		スカムコンテナ吊上機	電動ホイスト 1.0t	2.66	1	
		床排水ポンプ	水中汚水汚物ポンプ φ65mm 0.2m ³ /min	1.5	2	
		No.1貯留槽流出弁	電動外ねじ仕切弁 φ100mm	0.2	1	
	No.2貯留槽流出弁	電動外ねじ仕切弁 φ150mm	0.4	1		
	脱臭 備	脱臭ファン	片吸込ターボファン 35m ³ /min	3.7	1	
		活性炭吸着塔	堅形カートリッジ式 35m ³ /min	—	1	
		エリミネーター	慣性衝突式 35m ³ /min	—	1	
	ポ ンプ 棟	設 備	ポンプ井排水ポンプ	フライホイール付水中汚水ポンプ φ200 3.1m ³ /min*26m	30	2
			ポンプ井排水ポンプ吐出弁	電動偏心構造弁 φ200	0.4	2
			No.1主ポンプ	立軸渦巻斜流ポンプ φ350mm 13.9m ³ /min	—	2
			No.1主ポンプ用電動機	カゴ形誘導電動機	110	2
			No.1主ポンプ吸込弁	外ねじ式仕切弁 φ350mm	—	2
			No.1主ポンプ逆止弁	鋳鉄製スイング式逆止弁 φ350mm	—	2
			No.1主ポンプ吐出弁(1)	電動仕切弁 φ350mm	0.75	2
			No.1主ポンプ吐出弁(2)	外ねじ式仕切弁 φ350mm	—	2
			No.2主ポンプ	立軸渦巻斜流ポンプ φ500mm 27.8m ³ /min	—	2
			No.2主ポンプ用電動機	カゴ形誘導電動機	220	2
			No.2主ポンプ吸込弁	外ねじ式仕切弁 φ500mm	—	2
			No.2主ポンプ逆止弁	鋳鉄製スイング式逆止弁 φ500mm	—	2
			No.2主ポンプ吐出弁(1)	電動仕切弁 φ500mm	0.75	2
			No.2主ポンプ吐出弁(2)	外ねじ式仕切弁 φ500mm	—	2
			No.3主ポンプ吸込弁	外ねじ式仕切弁 φ700mm	—	2
			1~3系保守弁	外ねじ式仕切弁 φ500mm	—	2
			切替弁	外ねじ式仕切弁 φ1000mm	—	1
			給水ユニット	圧力式自動給水ユニット 0.08m ³ /min	3.7	1
			貯留タンク	FRP製耐震形 2.0m ³	—	1
			床排水ポンプ	水中汚水汚物ポンプ φ65mm 0.2m ³ /min	3.7	2
	天井クレーン設備	手動 5.0t	—	1		
	主ポンプ設備機器搬入機	手動式チェーンブロック 5.0t	—	1		
ポンプ井排水ポンプ吊上機	手動式チェーンブロック 1.5t	—	1			
ポンプ井排水ポンプ仕切弁	手動外ねじ式仕切弁 φ200mm	—	1			

施設	設備	機器名	規格又は仕様	電気容量 (kw)	台数
水 処 理 棟	水 処 理 設 備	1系着水井可動堰	外ねじ式鑄鉄製手動ゲートW 1500*H 500	—	1
		2系着水井可動堰	外ねじ式鑄鉄製手動ゲートW 1700*H 500	—	1
		初沈流入ゲート	外ねじ式鑄鉄製手動ゲートW 500*H 500	—	4
		初沈流入可動堰	外ねじ式鑄鉄製手動ゲートW 600*H 850	—	4
		No.1初沈流入水路可動堰	外ねじ式鑄鉄製手動ゲートW 800*H 400	—	1
		No.2初沈流入水路可動堰	外ねじ式鑄鉄製手動ゲートW 1000*H 400	—	1
		2系初沈流入可動堰	外ねじ式鑄鉄製手動ゲートW 600*H 850	—	1
		初沈汚泥掻寄機	チェーンフライト式	0.75	4
		初沈汚泥掻寄機	チェーンフライト式	0.4	6
		初沈汚泥引抜弁	電動遍心構造弁φ200	0.2	10
		初沈汚泥吐出弁	電動遍心構造弁φ100	0.2	2
		初沈汚泥ポンプ	横軸無閉塞形φ100*1m ³ /mim*15m	7.5	2
		初沈スカムスキマー	電動式パイプスキマーφ300*L4500	0.2	10
		初沈スカム移送ポンプ	横軸無閉塞形φ100*1m ³ /mim*9m	5.5	4
		スカムスクリーン	回転ドラム形処理量1.0m ³ /min	0.75	1
		バイパスゲート	外ねじ式鑄鉄製手動ゲートW 1200*H 500	—	1
		バイパスゲート	外ねじ式鑄鉄製手動ゲートW 1200*H 700	—	1
		バイパススクリーン	手掻き式W1600*H1400 目幅20	—	1
		バイパススクリーン	手掻き式W1550*H1300 目幅20	—	1
		初沈流出ゲート	外ねじ式鑄鉄製手動ゲートW 700*H 700	—	1
		初沈流出ゲート	外ねじ式鑄鉄製手動ゲートW 1000*H 500	—	1
		No.2初沈流出ゲート	外ねじ式鑄鉄製手動ゲートW 900*H 500	—	1
		バイパス流出ゲート	外ねじ式鑄鉄製手動ゲートW 1000*H 700	—	1
		バイパス流出ゲート	外ねじ式鑄鉄製手動ゲートW 900*H 900	—	1
		No.2バイパス流出ゲート	外ねじ式鑄鉄製手動ゲートW 1200*H 700	—	1
		初沈床排水ポンプ	水中汚水ポンプφ65*0.3m ³ /mim*9.5m	1.5	4
		生物反応槽流入ゲート	外ねじ式鑄鉄製手動ゲートW 400*H 300	—	1
		初期用生物反応槽流入可動堰	外ねじ式鑄鉄製角形可動堰W 800*H 300 揚程300	—	1
		2系生物反応槽流入可動堰	外ねじ式鑄鉄製角形可動堰W 1200*H 400	—	1
		初期用生物反応槽仕切ゲート	外ねじ式鑄鉄製手動ゲートW 1200*H 1200	—	1
		返送汚泥流入可動堰	外ねじ式鑄鉄製角形可動堰W 400*H 400 揚程400	—	5
		生物反応流入可動堰	外ねじ式鑄鉄製角形可動堰W 1200*H 300 揚程300	—	2
		生物反応流入可動堰	外ねじ式鑄鉄製角形可動堰W 1200*H 400 揚程400	—	2
		嫌気槽攪拌機	水中攪拌機 設置水深6m	2.2	1
		嫌気槽攪拌機	水中攪拌機 設置水深6m	3.7	1
		嫌気槽攪拌機	水中攪拌機 設置水深6m	5.5	3
		無酸素槽攪拌機	水中攪拌機 設置水深6m	2.2	4
		無酸素槽攪拌機	水中攪拌機 設置水深6m	3.7	4
		無酸素槽攪拌機	水中攪拌機 設置水深6m	5.5	6
		無酸素槽攪拌機	水中攪拌機 設置水深6m	11	2
		好気槽攪拌機	水中攪拌機 設置水深6m	2.2	1
		好気槽攪拌機	水中攪拌機 設置水深6m	5.5	6
		散気装置 A	硝化対応型全面曝気式 設置水深6m 38.2mg/L・時	—	1
		散気装置 B	硝化対応型全面曝気式 設置水深6m 37.9mg/L・時	—	1
		散気装置 C	超微細泡旋回流式 設置水深5m 46.5mg/L・時	—	1
		2系散気装置	片旋回曝気式 設置水深6m 25.5m ³ /min	—	1
		水中攪拌機吊上装置	ギヤードトロッリ付チェーンブロック 1t H5m	—	1
水中攪拌機吊上装置	ギヤードトロッリ付チェーンブロック 2t H5m	—	2		
循環水ポンプ	吸込スクリー付汚泥ポンプ込φ300*7.9m ³ /mim*3.5m	11	3		
循環水ポンプ	吸込スクリー付汚泥ポンプ込φ300*9.5m ³ /mim*5.0m	18.5	5		

施設	設備	機器名	規格又は仕様	電気容量 (kw)	台数		
水 処 理 棟	水 処 理 設 備	循環水吐出弁	電動偏心構造弁φ250	0.2	4		
		空気流量調整弁	電油操作式バタフライ弁φ300	0.4	4		
		空気流量調整弁	電油操作式バタフライ弁φ200	0.4	1		
				生物反応槽管廊床排水ポンプ	水中汚水ポンプφ65*0.3m ³ /mim*9.5m	1.5	4
				生物反応槽管廊床排水ポンプ	水中汚水ポンプφ65*0.3m ³ /mim*12m	2.2	4
				PAC貯留槽	FRP製タンクφ2400mm*4.12m 貯留量15m ³	—	2
				PAC注入ポンプ	可変式定量ポンプ(ダイヤフラム式)φ15*0.36ml/min	0.2	7
				終沈流入ゲート	外ねじ式鋳鉄製手動ゲートW 600*H 600 揚程600	—	10
				終沈污泥掻寄機	チェーンフライト式	0.75	4
				終沈污泥掻寄機	チェーンフライト式	0.4	6
				終沈污泥引抜弁	電動偏心構造弁φ200	0.2	10
				返送污泥ポンプ	吸込スクリー付汚泥ポンプ込φ200*2.7m ³ /mim*4.5m	5.5	2
				返送污泥ポンプ	吸込スクリー付汚泥ポンプ込φ300*6.0m ³ /mim*5.0m	11	6
				余剰污泥ポンプ	横軸無閉塞形φ100*0.9m ³ /mim*9m	3.7	2
				余剰污泥ポンプ	吸込スクリー付汚泥ポンプφ100*1m ³ /mim*6.5m	3.7	2
				返送污泥吐出弁	電動偏心構造弁φ150	0.2	6
				返送污泥吐出弁	電動偏心構造弁φ250	0.2	1
				余剰污泥吐出弁	電動偏心構造弁φ100	0.2	2
				余剰污泥吐出弁	電動偏心構造弁φ150	0.2	4
				余剰污泥連通弁	電動偏心構造弁φ350	0.4	1
				終沈スカムスキマー	電動式パイプスキマーφ300*L4500	0.2	8
				終沈スカムスキマー	電動式パイプスキマーφ300*L4800	0.2	2
				終沈スカム移送ポンプ	横軸無閉塞形φ100*1m ³ /mim*11m	5.5	4
				終沈管廊床排水ポンプ	水中汚水ポンプφ65*0.3m ³ /mim*11m	2.2	4
				終沈管廊床排水ポンプ	水中汚水ポンプφ65*0.3m ³ /mim*10m	1.5	2
				終沈管廊床排水ポンプ	水中汚水ポンプφ65*0.6m ³ /mim*10m	2.2	2
				初沈・反応槽搬入チェーンブロック	手動式 2t H10m	—	3
				終沈搬入チェーンブロック	手動式 2t H 9m	—	2
		ブ ロ ワ ー 棟	ブ ロ ワ ー 設 備	鋼板製多段ブロワー	φ300*φ250*74m ³ /min*6900mmAq	130	2
				鋼板製多段ブロワー	φ200*φ150*35m ³ /min*6900mmAq	75	2
				送風機用電動吐出弁	電動バタフライ弁φ250	0.2	2
				送風機用電動吐出弁	電動バタフライ弁φ150	0.2	2
				自動巻取型乾式空気濾過機	280m ³ /min	0.2	1
湿式空気濾過機	回転油膜式280m ³ /min			0.2	1		
天井走行クレーン	チェーンブロック 5t			—	1		
手動切替弁	600A			—	1		
脱 臭 設 備 そ の 他	脱臭塔		活性炭吸着90m ³ /min 酸性ガス、塩基性ガス、中性ガス	—	2		
	脱臭塔		活性炭吸着140m ³ /min アルカリ性ガス、酸性ガス、中性ガス	—	1		
	脱臭ファン		片吸込ターボファン90m ³ /min 300mmAq	11	2		
	脱臭ファン		片吸込ターボファン70m ³ /min 2.45kPa	5.5	1		
	高架水槽		FRPサンド板一体型 2m ³	—	1		
	高架水槽		FRPサンド板組立型10.5m ³	—	1		
	管廊床排水ポンプ		据置式水中モーターポンプ φ65*0.3m ³ /mim*8m	1.5	2		
散水給水ユニット	圧力一定式自動給水ユニット 0.8m ³ /min	3.7*2	1				
	散水給水タンク	FRP製 単体型 12m ³	—	1			

施設	設備	機器名	規格又は仕様	電気容量 (kw)	台数	
1	急速 ろ過 設備	原水ポンプ	片吸込渦巻ポンプ φ400*φ350*12.9m ³ /min*5.1m	22	2	
		原水ポンプ	片吸込渦巻ポンプ φ200*φ200*6.3m ³ /min*5.7m	11	2	
		原水ポンプ	片吸込渦巻ポンプ φ150*φ150*3.2m ³ /min*5.3m	5.5	2	
		逆洗ポンプ	両吸込渦巻ポンプ φ600*φ500*33m ³ /min*5.9m	55	2	
		原水流入ゲート	電動外ねじ式鋳鉄ゲート W600*H600	0.75	4	
		逆洗排水ゲート	電動外ねじ式鋳鉄ゲート W600*H600	0.75	4	
		原水槽バイパスゲート	外ねじ式鋳鉄ゲート W800*H800	—	1	
		原水流入可動堰	外ねじ式鋳鉄可動堰 W500*H500	—	4	
		処理水バイパス可動堰	外ねじ式鋳鉄可動堰 W1000*H1000	—	1	
		集水装置	水空気同時逆洗型硬質ポリエチレン製多孔ブロック	—	4	
		原水吐出弁	電動外ねじ式仕切弁 φ350	0.75	2	
		原水吐出弁	電動外ねじ式仕切弁 φ200	0.4	2	
		原水吐出弁	電動外ねじ式仕切弁 φ150	0.2	2	
		逆洗吐出弁	電動外ねじ式仕切弁 φ500	1.5	4	
		逆洗流入弁	電動バタフライ弁 φ700	0.2	4	
		処理水弁	電動バタフライ弁 φ350	0.2	4	
		空気定量流量弁	オリフイス式250A	—	1	
		空気洗浄弁	電動バタフライ弁 φ250	0.2	4	
		空洗風量計	差圧式ダイヤフラム形 φ250 41.3m ³ /min	—	1	
		空洗圧力計	ブルドン管式φ100 0~0.1MPa	—	1	
	空洗減圧弁	ダイヤフラム式(微少減圧用)φ150 6700→4800mmAq	—	1		
	天井クレーン	手動式天井クレーン 定格荷重2.8t揚程4m	—	1		
	チェーンブロック	手動式吊上荷重2.8t揚程9.8m	—	1		
	棟	用水 設備 等	消泡水給水ポンプ	片吸込渦巻ポンプ φ100*1.04m ³ /min*27.7m	11	3
			汚泥処理棟給水ポンプ	片吸込渦巻ポンプ φ100*2.14m ³ /min*8.4m	5.5	2
			シール水給水ポンプ	片吸込渦巻ポンプ φ100*0.73m ³ /min*24.8m	7.5	2
			消泡水給水吐出弁	電動外ねじ式仕切弁 φ75	0.2	3
			シール給水吐出弁	電動外ねじ式仕切弁 φ75	0.2	2
			汚泥処理棟給水吐出弁	電動外ねじ式仕切弁 φ100	0.2	2
			急速ろ過施設床排水ポンプ	水中汚水汚物ポンプ φ80*0.50m ³ /min*7m	2.2	2
			設 備 藻	薬注ユニット	電磁式ダイヤフラムポンプ式ユニット型 φ15*0.37l/min	0.16
	次亜塩素酸ソーダタンク	FRP製縦型定置式 φ1500*H2000 2.7m ³ *2.7m ³		—	2	
	2	急速 ろ過 設備	No.1, 2原水ポンプ	片吸込渦巻ポンプ φ200*φ150*3.6m ³ /min	7.5	2
No.3, 4原水ポンプ			片吸込渦巻ポンプ φ200*7.2m ³ /min	15	2	
No.5, 6逆洗ポンプ			両吸込渦巻ポンプ φ600*37.5m ³ /min	75	2	
原水流入ゲート			外ネジ式鋳鉄製 W600*H600	0.4	2	
逆洗排出ゲート			外ネジ式鋳鉄製電源ゲート W700*H700	0.75	2	
原水流入可動堰			外ネジ式鋳鉄製手動可動堰 W500*H500	—	1	
原水槽バイパス可動堰			鋳鉄製手動可動堰 W900*H1500	—	1	
集水装置			水空気同時逆洗型硬質ポリエチレン製有孔ブロック	—	1	
No.1, 2原水ポンプ吐出弁			電動外ネジ式鋳鉄製仕切弁 φ150	0.2	2	
No.3, 4原水ポンプ吐出弁			電動外ネジ式鋳鉄製仕切弁 φ250	0.4	2	
逆洗ポンプ吐出弁			電動外ネジ式鋳鉄製仕切弁 φ500	1.5	2	
処理水弁			電動バタフライ弁φ350	0.2	1	
逆洗水流入弁			電動バタフライ弁φ700	0.75	1	
空洗定量弁			φ200*46.8m ³ /min	—	1	
空洗弁			電動バタフライ弁φ250	0.2	1	
空洗風量計			差圧式ダイヤフラム形 SUS製 φ250*46.8m ³ /min	—	1	
空洗減圧弁			ダイヤフラム式φ150 一次圧0.07MPa、2次圧0.05MPa	—	1	
逆洗ポンプ元弁			手動外ネジ式鋳鉄製仕切弁 φ600	—	2	
逆洗ポンプ逆止弁	スイング式逆止弁 φ500	—	2			
逆洗ポンプ手動仕切弁	手動外ネジ式鋳鉄製仕切弁 φ500	—	4			

過棟		No.5, 6原水ポンプ元弁	手動外ネジ式鋳鉄製仕切弁 φ400	—	2
		原水管増設弁	手動外ネジ式鋳鉄製仕切弁 φ500	—	1
		原水流入弁	手動バタフライ弁 φ900	—	1
		逆洗水流入仕切弁	電動外ネジ式鋳鉄製仕切弁 φ700	—	1
		処理水管仕切弁	電動外ネジ式鋳鉄製仕切弁 φ700	—	2
		機械室用天井クレーン	オーバーヘッド型ギヤードトローリー付チェンブロック2.8t	—	1
		搬入室用手動チェンブロック	ギヤードトローリー付チェンブロック式2.8t	—	1
備用水設		消泡水給水ポンプ	片吸込渦巻ポンプ φ80*φ65*1.26m ³ /min*42m	15	2
		床排水ポンプ	ボルテックス片水中汚水汚物ポンプ φ65*0.4m ³ /min*9m	1.5	2
設防備藻		薬注ユニット	ユニット型次亜塩素酸注入装置 電磁式ダイヤフラムポンプ	0.2	1
		次亜塩素酸ソーダ貯留タンク	中密度ポリエチレン製 4.0m ³	—	1
消毒・放流ポンプ棟	消毒・放流ポンプ施設	次亜塩素酸ソーダ注入ポンプ	可変式定量ポンプ(ダイヤフラム式) φ15*0.4L/min	0.4	2
		次亜塩素酸ソーダ注入ポンプ	可変式定量ポンプ(ダイヤフラム式) φ15*0.8L/min	0.4	1
		次亜塩素酸ソーダタンク	FRP+PVC製縦型定置式4.0m ³	—	1
		次亜塩素酸ソーダタンク	FRP+PVC製縦型定置式8.0m ³	—	1
		放流ポンプ井流入蝶型弁	手動蝶型弁 φ1200mm	—	2
		消毒槽バイパスゲート	角形外ネジ式制水扉 W1000*H1000	—	1
		放流ポンプ	縦軸斜流ポンプ φ350*13.0m ³ /min*6.3m	—	2
		同上電動機	縦軸全閉外扇カゴ形 420V Y-Δ	22	2
		放流ポンプ	縦軸斜流ポンプ φ500*28.7m ³ /min*6.6m	—	2
		同上電動機	縦軸全閉外扇カゴ形 420V Y-Δ	55	2
	その他	ポンプ井流入ゲート	角形外ネジ式制水扉 W1500*H1500	—	2
		天井走行クレーン	手動クラブ形 7.5t*6m*7.7m*3.2t	—	1
		高架水槽	FRP製 1500*1500*1500 3.0m ³	—	1
		散水給水ポンプ	水中タービンポンプ φ50*0.20m ³ /min*22m	2.2	2
		潤滑水ポンプ	水中タービンポンプ φ50*0.20m ³ /min*20m	1.5	2
		配管ピット床排水ポンプ	水中汚水ポンプ φ65*0.3m ³ /min*7m	1.5	6
		再利用水消毒ポンプ(東部)	電磁定量型 65ml/min	0.02*2	1
		再利用水消毒ポンプ(南部)	電磁定量型 38ml/min	0.02*2	1
		再利用水電磁流量計	2線電磁流量計 φ65mm	—	1

施設	設備	機器名	規格又は仕様	電気容量(kw)	台数
濃縮汚泥施設	濃縮汚泥設備	汚泥スクリーン	回転ドラム式 φ800 処理量4.0m ³ /min	0.75	1
		汚泥し渣脱水機	処理量3.5m ³ /h スクリュープレス式	3.7	1
		汚泥分配槽稼働堰	外ねじ式鋳鉄可動堰W300*H200	—	2
		汚泥し渣脱水機油圧ユニット		0.4	1
		濃縮汚泥掻寄機	中央駆動懸垂型 6.2m×深さ3m	0.4	1
		濃縮汚泥掻寄機	中央駆動懸垂型 9.4m×深さ3m	0.4	1
		濃縮汚泥引抜弁	電動偏心構造弁 φ150	0.2	2
		濃縮汚泥ポンプ	無閉塞形ポンプ φ80*0.8m ³ /min	5.5	2
		汚泥し渣吊上機	電動式 チェンブロック 定格荷重2.8t 揚程6m	2.35	1
		汚泥濃縮槽床排水ポンプ	ボルテックス型水中ポンプ φ80*0.4m ³ /min 8.0m	3.7	2
		機器搬入用吊上機	ギヤードトローリー付チェンブロック 定格荷重3.0t 揚程9m	—	1
汚	汚	汚泥貯留槽攪拌機	立形ミキサー2段パドル式 槽形状7000*8000*4000	11	2
		汚泥貯留槽攪拌機	立形ミキサー2段パドル式 槽形状6500*15000*4000	11.00*2	2
		No.1~3貯留汚泥ポンプ	1軸ねじ式 0.23~0.69m ³ /min	7.5	3
		No.4貯留汚泥ポンプ	1軸ねじ式 0.20~0.60m ³ /min VVVF	7.5	1
		No.1~4汚泥濃縮調質装置	造粒濃縮調質ユニット 0.31t-DS/h	11.2	4
		No.1~3汚泥脱水機	高効率型ベルトプレス ろ布幅2m 150kgDS/m ² h	2.3	3
		No.4汚泥脱水機	高効率型ベルトプレス ろ布幅2m 150kgDS/m ² h	4.45	1
		No.1ケーキ搬送コンベヤ	3ローラ式20度トラフ型 ベルト幅600mm 機長30m	1.5	1
		No.2ケーキ搬送コンベヤ	3ローラ式20度トラフ型 ベルト幅600mm 機長13m	1.5	1
		No.3ケーキ搬送コンベヤ	3ローラ式20度トラフ型 ベルト幅600mm 機長13.5m	1.5	1
		ケーキ貯留ホッパー	角型電動カットゲート式 容量12m ³	2.2	3

泥 処 理 棟	泥	空気圧縮機	往復型2段空冷給油式	11	4
		No.1空気除湿機	冷凍式除湿機	0.25	1
	脱	No.2空気除湿機	冷凍式除湿機	0.5	1
		助剤注入ポンプ	1軸ねじ式 0.35~1.35m ³ /min VVVF	0.4	4
	水	助剤貯留タンク	FRP製円筒縦型定置式 有効容量10m ³	—	1
		ポリマー溶解タンク	鋼板製円筒縦型定置式 φ1900*3200	—	2
	設	ポリマー溶解タンク攪拌機	堅型2段プロペラ式	3.7	2
		ポリマー定量供給機	3.2L/min 可変連続定量供給機	0.4	2
	備	ポリマー注入ポンプ	1軸ねじ式 6.3~18.9L/min VVVF	0.75	4
		ポリマー搬入用吊上機	荷重1.0t	1.6	1
		ろ布洗浄ポンプ	横軸多段渦巻ポンプφ80*0.5m ³ /min VVVF	11	4
		給水ポンプ	圧力タンク式 0.57m ³ /min	5.5*2	1
		床排水ポンプ	ボルテックス型水中ポンプφ80	5.5	4
		床排水ポンプ	ボルテックス型水中ポンプφ80	2.2	4
		洗浄用給水ポンプ	圧力タンク式	2.2*2	1
		汚泥棟散水ストレーナ	自動洗浄ストレーナ φ100mm 0.8m ³ /min	0.1	1
		機器吊上機	1t用 電動トオリ付きチェーンブロック	1.8	1
		機器吊上機	2t用 手動式トオリチェーンブロック	—	2
		機器吊上機	2.8t用 電動式チェーンブロック	3.0+0.4	1
		天井クレーン	2t用 ローヘッドサドル型 ギヤードトオリチェーンブロック	—	1

施設	設備	機器名	規格又は仕様	電気容量 (kw)	台数
汚 泥 処 理 棟	脱 臭 設 備 そ の 他	No.1脱臭用生物充填塔	処理風量100m ³ /min	—	1
		No.1生物充填塔排水ポンプ	φ80*0.8m ³ /min 横軸形片吸込渦巻ポンプ	5.5	1
		N0.1.2汚泥棟散水ポンプ	φ80*0.8m ³ /min ボルテックス形水中ポンプ	11	2
		No.1活性炭吸着塔	処理風量100m ³ /min カートリッジ式酸性、中性ガス用	—	1
		No.1脱臭ファン	100m ³ /min 横軸片吸込ターボファン	11	1
		No.1ミストセパレータ	慣性衝突式処理風量100m ³ /min	—	1
		No.1脱臭設備吊上機	荷重3t	—	1
		No.2脱臭用生物充填塔	処理風量65m ³ /min	—	1
		No.2生物充填塔排水ポンプ	φ65*0.4m ³ /min	1.5	1
		N0.3.4汚泥棟散水ポンプ	横軸渦巻ポンプ φ65*0.36m ³ /min	3.7	2
		No.2活性炭吸着塔	処理風量110m ³ /min カートリッジ式(アルカリ、酸性、中性)	—	1
		No.2-1脱臭ファン	横軸片吸込ターボファン 65m ³ /min	5.5	1
		No.2-2脱臭ファン	横軸片吸込ターボファン 45m ³ /min	3.7	1
		No.2-1ミストセパレータ	慣性衝突式処理風量65m ³ /min	—	1
		No.2-2ミストセパレータ	慣性衝突式処理風量45m ³ /min	—	1
		管 理 棟 ほ か	そ の 他	受変電設備	高圧B 6kV受電
監視制御設備(水処理)	監視・操作・記録			—	1式
監視制御設備(汚泥処理)	監視・操作・記録			—	1式
遠方監視制御設備(場外)	監視・操作・記録 専用線15回線			—	1式
自家発電設備	6600V 2000KVA ガスタービンエンジン			—	1式

施設	設備	機器名	規格又は仕様	電気容量 (kw)	台数
ポ		流入ゲート	電動外ネジ式角形鋳鉄ゲート W600*H900	1.5	2
		揚砂ポンプ	サンドポンプ φ80*0.45m ³ /min*16m	5.5	1
		粗目スクリーン	手掻式パースクリーン W1400*H2490 目幅50	—	2
		し渣コンテナ	SUS製角形容量0.3m ³	—	1
		し渣コンテナ	SUS製角形容量0.5m ³	—	1
		し渣破碎機	ドラム回転式 処理水量18.23m ³ /min	1.5	2
		流出ゲート	手動外ネジ式角形鋳鉄ゲート W600*H900	—	2
		汚水ポンプ	水中スクリーユ式渦巻ポンプ φ200*4.6m ³ /min*24m	37	2

三 渡 川 ポ ン プ 場	ン プ 設 備	汚水ポンプ	水中スクリー式渦巻斜流ポンプφ300*11.5m ³ /min*24m	75	2
		吐出電動弁	ネジ式電動仕切弁φ200	0.75	2
		吐出電動弁	ネジ式電動仕切弁φ300	1.5	2
		汚水流量計	電磁流量計φ350	—	1
		汚水ポンプ吊上装置	ギヤードトローリ付チェーンブロック 定格荷重2.0t 揚程6m	—	1
		汚水ポンプ電動吊上装置	電動式チェーンブロック 定格加重2.0t 揚程6m	3.5	1
		ポンプ井攪拌機	昇降式プロペラ形水中ミキサー攪拌容量80m ³	2.4	1
		ポンプ井攪拌機	昇降式プロペラ形水中ミキサー流量8.2m ³	2.8	1
		ポンプ井連絡ゲート	手動外ネジ式角形鋳鉄ゲート W700*H700	—	1
		揚砂ポンプ吊り上げ装置	ギヤードトローリ付チェーンブロック 定格荷重0.5t 揚程6.0m	—	1
		機器搬出入装置	ローヘッド形電動ホイスト 荷重2t 揚程12m	4.25	1
	設 備 脱 臭	脱臭ファン	FRP製片吸込ターボファン 21m ³ /min	2.2	1
		活性炭吸着塔	処理風量21m ³ /min カートリッジ式酸性、塩基性、中性ガス用	—	1
		ミストセパレーター	慣性衝突式処理風量21m ³ /min	—	1
そ の 他	受変電設備	高圧A 6kV受電	—	1式	
	監視制御設備	監視・操作・記録	—	1式	
	遠方監視制御設備	NTT専用回線 3.4kHz帯域	—	1式	
	自家発電設備	6600V 500KVA ガスタービンエンジン	—	1式	

施設	設備	機器名	規格又は仕様	電気容量 (kw)	台数
中 川 ポ ン プ 場	ポ ン プ 設 備	流入ゲート	電動外ネジ式角形鋳鉄ゲート W600*H900	1.5	2
		揚砂ポンプ	サンドポンプφ80*0.5m ³ /min*15m	5.5	1
		粗目スクリーン	鋼製バースクリーン W1200*H2700 目幅40	—	2
		し渣コンテナ	SUS製角形容量0.5m ³	—	1
		コンテナ吊上装置	ギヤードトローリ付チェーンブロック 定格荷重0.5t 揚程6m	—	1
		し渣破砕機	ドラム回転式 処理水量3630~23200m ³ /日	1.5	2
		流出ゲート	手動外ネジ式角形鋳鉄ゲート W1200*H900	—	2
		主ポンプ	水中渦巻ポンプφ250*8.0m ³ /min*6.5m	15	2
		主ポンプ	水中渦巻ポンプφ200*5.0m ³ /min*6.0m	7.5	1
		主ポンプ吐出弁	電動偏芯構造弁φ250	0.2	2
		主ポンプ吐出弁	電動偏芯構造弁φ200	0.2	1
		主ポンプ吊上装置	ギヤードトローリ付チェーンブロック 定格荷重3.2t 揚程8.5m	—	1
		ポンプ井攪拌機	水中ミキサーφ220	2.4	1
		ポンプ井攪拌機	水中ミキサーφ254	1.5	1
		ポンプ井攪拌機吊上装置	ギヤードトローリ付チェーンブロック 定格荷重0.5t 揚程8.5m	—	1
		ポンプ井連絡ゲート	手動外ネジ式角形鋳鉄ゲート W800*H800	—	1
		揚砂ポンプ吊上装置	ギヤードトローリ付チェーンブロック 定格荷重0.5t 揚程8.5m	—	1
		搬出入用吊上装置	電動ギヤードトローリ付チェーンブロック 定格荷重1.0t 揚程14m	1.8	1
		給水ユニット	受水槽付自動給水装置 吐出量0.05m ³ /min	0.75	1
	脱 臭 設 備	脱臭ファン	FRP製ターボファン 16m ³ /min	1.5	1
		活性炭吸着塔	処理風量16m ³ /min 立型カートリッジ式酸性、塩基性、中性ガス用	—	1
		活性炭吊上装置	ギヤードトローリ付チェーンブロック 定格荷重1.0t 揚程4.5m	—	1
		エリミネータ等	慣性衝突式 処理風量16m ³ /min	—	1
	そ の 他	受変電設備	高圧A 6kV受電	—	1式
		監視制御設備	監視・操作・記録	—	1式
		遠方監視制御設備	NTT専用回線 3.4kHz帯域	—	1式
		自家発電設備	210V 125KVA ディーゼルエンジン	—	1式

施設	設備	機器名	規格又は仕様	電気容量 (kw)	台数
二本木ポンプ場	ポンプ設備	No.1流入ゲート	電動式鋳鉄製角型ゲート W500*H500	0.4	1
		No.2流入ゲート	手動式鋳鉄製丸型ゲート φ500	—	1
		破碎機	2軸作動式 通過水量 4.44m ³ /min	2.2+0.4	1
		手掻スクリーン	バーススクリーン W500*H600 目幅100mm 取付角度60°	—	1
		粗目スクリーン	バーススクリーン W500*H600 目幅40mm 取付角度60°	—	1
		流出ゲート	手動式鋳鉄製角型ゲート W500*H500	—	2
		主ポンプ	吸込スクリー式渦巻ポンプ フライホイ付 φ100*1.1m ³ /min*12m	5.5	2
		主ポンプ	吸込スクリー付水中汚水ポンプ φ100*0.9m ³ /min*6m	2.2	1
		主ポンプ逆止弁	スイング式逆止弁 φ100 無送水接点付	—	3
		連通ゲート	手動式鋳鉄製角型ゲート W400*H400	—	1
		ポンプ井攪拌機	水中ミキサー φ200	1.5	1
		ポンプ井攪拌機	水中ミキサー φ254	1.5	1
		主ポンプ吊上装置	ギヤードトオリ付手動チェーンブロック 定格荷重1.0t 揚程4m	—	1
		機器搬入揚吊上装置	手動トオリ付電動チェーンブロック 定格荷重0.5t 揚程8m	1	1
	脱臭設備	脱臭ファン	FRP製片吸込ターボファン 10m ³ /min*1960pa	1.5	1
		活性炭吸着塔	立型カートリッジ式 10m ³ /min	—	1
		脱臭装置用吊上装置	手動トオリ付手動チェーンブロック 定格荷重0.5t 揚程4m	—	1
		ミストセパレータ	慣性衝突式 処理風量10m ³ /min	—	1
	その他	受変電設備	低圧 200V受電	—	1式
		監視制御設備	監視・操作・記録	—	1式
		遠方監視制御設備	NTT専用回線 3.4kHz帯域	—	1式
		自家発電設備	210V 65KVA ディーゼルエンジン	—	1式

施設	設備	機器名	規格又は仕様	電気容量 (kw)	台数
井生ポンプ場	ポンプ設備	主水路流入ゲート	電動式鋳鉄製角型ゲート W600*H600	0.75	1
		バイパスゲート	手動式鋳鉄製角型ゲート W600*H600	—	1
		自動除塵機	裏掻式連動 W800*H5000*目幅20	0.04	1
		し渣脱水機	2軸対向スクリー式	0.75	1
		ポンプ井連絡ゲート	bh	—	1
		No.1主ポンプ(小)	吸込スクリー式水中ポンプ φ150*1.9m ³ /min*11m	7.5	2
		ポンプ吊上装置	ギヤードトオリ付手動チェーンブロック 定格荷重2.0t	—	1
		し渣コンテナ吊上装置	電動トオリ付電動チェーンブロック 定格荷重2.0t	1.8+0.4	1
		し渣コンテナ積込クレーン	電動ジブクレーン ウォール形 定格荷重1.0t スパン約3m	1.7+0.4	1
		給水ユニット	0.5m ³ FRP製受水槽付 φ25*10L/min*25m	0.25	1
		脱臭設備	脱臭ファン	FRP製片吸込ターボファン 20m ³ /min*1960pa	2.2
	活性炭吸着塔		立型乾式吸着棟 20m ³ /min	—	1
	活性炭吊上装置		ギヤードトオリ付チェーンブロック 定格荷重1.0t 揚程4.5m	—	1
	ミストセパレータ		慣性衝突式 処理風量20m ³ /min	—	1
	その他	受変電設備	低圧 200V受電	—	1式
		監視制御設備	監視・操作・記録	—	1式
		遠方監視制御設備	NTT専用回線 3.4kHz帯域	—	1式
		自家発電設備	210V 75KVA ディーゼルエンジン	—	1式

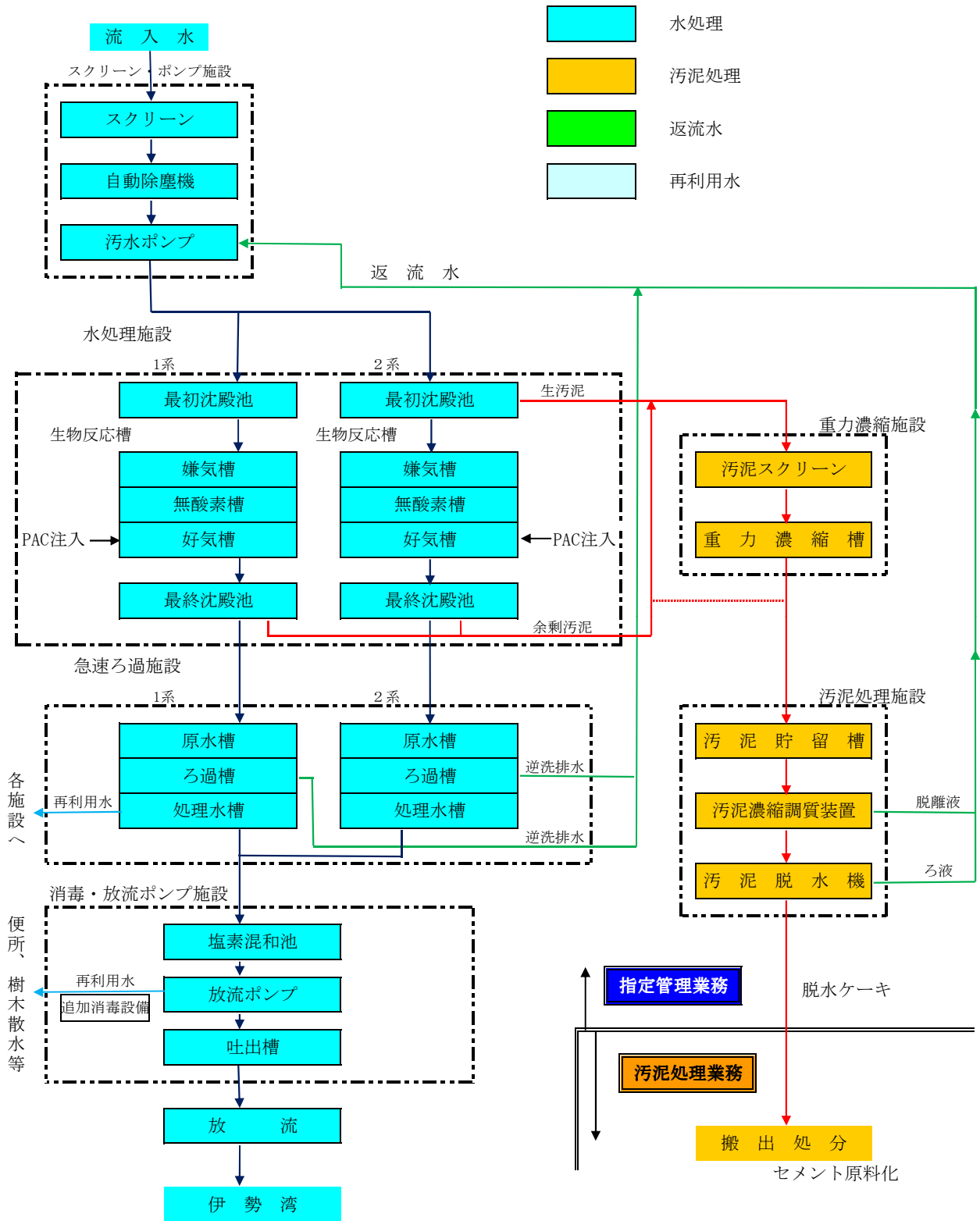
施設	設備	機器名	規格又は仕様	電気容量 (kw)	台数
山添 ポンプ場	ポンプ 設備	主水路流入ゲート	電動式角形鋳鉄製ゲート W400*H400	0.75	1
		バイパスゲート	電動式角形鋳鉄製ゲート W400*H400	0.75	1
		破碎機	回転レーキスクリーン付破碎機 W800*H561*7.2m ³ /min	2.2+0.4	1
		手掻スクリーン	バーススクリーン W600*H1,400 目幅40mm	—	1
		主ポンプ	水中汚水ポンプ(ノック形) φ150*2.4m ³ /min*13.0m	11	2
		連絡ゲート	手動式角形鋳鉄製ゲート W400*H400	—	1
		ポンプ吊上装置	手動式チェーンブロック 0.5t*5m	—	1
		破碎機用吊上装置	手動式チェーンブロック 1.0t*5.0m	—	1
		ゲート用吊上装置	手動式チェーンブロック 0.5t*15m	—	1
		搬出入用吊上装置	電動式チェーンブロック 1.0t*16m	1.4+0.2	1
		脱臭 設備	脱臭ファン	FRP製片吸込ターボファン 8m ³ /min*1.9kPa	1.5
	活性炭吸着塔		立型乾式吸着塔 8m ³ /min	—	1
	ミストセパレータ		FRP製 処理風量8m ³ /min	—	1
	その他	受変電設備	低圧 200V受電	—	1式
		監視制御設備	監視・操作・記録	—	1式
遠方監視制御設備		NTT専用回線 3.4kHz帯域	—	1式	

施設	設備	機器名	規格又は仕様	電気容量 (kw)	台数
川口 ポンプ場	ポンプ 設備	流入ゲート	電動式角形鋳鉄製ゲート W500*H500	0.75	2
		破碎機	回転レーキスクリーン付破碎機 W1,000*H900*4.4m ³ /min	2.2+0.4	1
		手掻スクリーン	バーススクリーン W500*H1,050 目幅100mm	—	1
		粗目スクリーン	バーススクリーン W400*H700 目幅40mm	—	1
		流出ゲート	手動式角形鋳鉄製ゲート W500*H500	—	2
		主ポンプ	吸込スクレ付水中汚水ポンプ φ100*1.0m ³ /min*33.0m	15	2
		連絡ゲート	手動式角形鋳鉄製ゲート W400*H400	—	1
		ポンプ井攪拌機	水中ミキサー	1.5	1
		ポンプ吊上装置	手動式チェーンブロック 1.0t*8m	—	1
		破碎機用吊上装置	手動式チェーンブロック 0.5t*6.0m	—	1
		脱臭 設備	脱臭ファン	FRP製片吸込ターボファン 10m ³ /min*1.96kPa	1.5
	活性炭吸着塔		立形活性炭吸着塔 10m ³ /min	—	1
	活性炭吸着塔用吊上装置		手動式チェーンブロック 0.5t*4m	—	1
	その他	受変電設備	高圧A 6kV受電	—	1式
		監視制御設備	監視・操作・記録	—	1式
遠方監視制御設備		NTT専用回線 3.4kHz帯域	—	1式	
自家発電設備		210V 125KVA ディーゼルエンジン	—	1式	

施設	設備	機器名	規格又は仕様	電気容量 (kw)	台数	
早馬瀬 マンホール ポンプ場	ポンプ 設備	水中ポンプ	水中汚水ポンプ 1.5m ³ /min	15	2	
		自家発電設備	200V 50KVA、ディーゼルエンジン	—	1式	
		受電	低圧電力+従量電灯	—	1式	
		遠方監視制御設備	NTT専用回線 50bps符号線	—	1式	

施設	設備	機器名	規格又は仕様	電気容量 (kw)	台数	
朝長マンホールポンプ場	ポンプ設備	水中ポンプ	水中汚水ポンプ 1.5m ³ /min	15	2	
		自家発電設備	200V 50KVA、ディーゼルエンジン	—	1式	
		受電	低圧電力+従量電灯	—	1式	
		遠方監視制御設備	NTT専用回線 50bps符号線	—	1式	
弟国マンホールポンプ場	ポンプ設備	水中ポンプ	水中汚水ポンプ 1.5m ³ /min	7.5	2	
		自家発電設備(屋外型)	200V 37.5KVA、ディーゼルエンジン	—	1式	
		受電	低圧電力+従量電灯	—	1式	
		遠方監視制御設備	NTT専用回線 50bps符号線	—	1式	

(5) 松阪浄化センター 処理フロー



(6) 水質管理状況

ア 水処理管理状況の概要

(ア) 流入水量

平成24年度の日平均水量は、24,476m³/日であり、前年度の23,490m³/日と比較して、986m³/日増加した。(21年度から22年度にかけての増加水量は30m³/日、22年度から23年度にかけての増加水量は2,049m³/日)

(イ) 流入水質(BOD、COD、SS、全窒素、全りん及び有害物質等)

平成24年度における年平均流入水質は、BOD濃度170 mg/L、COD濃度 100mg/L、SS濃度160mg/L、全窒素濃度34 mg/L、全りん濃度3.7 mg/Lであり、流入水質は前年度とほぼ同質であった。

陰イオン界面活性剤濃度について、年平均値は 4.7 mg/L(前年度3.9 mg/L)であった。

n-ヘキサン抽出物質濃度の年平均値は、18mg/L(前年度17 mg/L)であり、個々には12~31mg/Lの濃度範囲であった。

なお、有害物質28項目については、アンモニア、アンモニウム化合物、亜硝酸化合物及び硝酸化合物濃度(最高 8.4 mg/L)を除き、すべて報告下限値未満であった。

最近の3ヶ年の水質(各年度平均値)

(単位:mg/L)

	流入水質			放流水質		
	22年度	23年度	24年度	22年度	23年度	24年度
BOD	170	160	170	0.8	0.5	0.5
COD	98	98	100	6.2	5.9	5.9
SS	150	160	160	<1	<1	<1
全窒素	33	32	34	7.6	7.3	7.7
全りん	3.7	3.6	3.7	<0.1	<0.1	0.1

(ウ) 放流水質(BOD、COD、SS、全窒素、全りん及び有害物質等)

平成24年度における放流水質について年平均濃度で見ると、BODが 0.5 mg/L(前年度0.5 mg/L)、CODが 5.9 mg/L(前年度 5.9 mg/L)、SSは1 mg/L未満(前年度1 mg/L 未満)、全窒素が7.7 mg/L(前年度7.3 mg/L)、全りんは0.1 mg/L(前年度0.1 mg/L未満)となっており、前年度と同様に良好な処理状況であった。

有害物質28項目については、アンモニア、アンモニウム化合物、亜硝酸化合物及び硝酸化合物濃度(最高 8.0 mg/L)を除き、すべて報告下限値未満であった。

(エ) 環境保全に係る取り組み

a 水質自主管理目標値の設定

周辺海域の富栄養化防止に努めるため、放流水質にかかる水質自主管理目標値を法令に定める基準より厳しい値を設定して運転管理を行っている。

法令の排水基準及び水質自主管理目標値

項目	法令の排水基準	水質自主管理目標値(年平均値)
B O D (mg/l)	15	1.5
C O D (mg/l)	130 (日平均100)	9.0
S S (mg/l)	40	1未満
p H (---)	5.8~8.6	5.8~8.6
T-N (mg/l)	10	9.0
T-P (mg/l)	1.0	0.5

b 放流水の適切な消毒

当浄化センターでは放流水については放流先海域への微生物汚染防止に努めつつ消毒による放流先海域の水生生物等への影響防止を図るため、残留塩素濃度の確認を行いながら適切な消毒を行っている。

c 魚類による水質の監視

最終沈殿池の一部に生け簀を設置し、鯉を飼育・観察することで処理水の異常の発見、および通常状態での安全性の確認を行っている。

また、これを見学に供することにより、見学者が下水処理の効果を実感し、水質浄化に対する認識を深められることを期待するものである。

(オ) 処理水の利用

当浄化センターでは処理水を、管理本館内の水洗トイレの洗浄水、場内の植栽への撒き水、および当浄化センターに隣接する「せせらぎ公園」の修景水として利用している。

イ 月別の水処理管理状況

4月

4月期における平均的な処理水量は、日量23,843 m³であった。

生物反応槽の水温上昇に伴い、MLSS管理目標濃度を2,000 mg/Lから1,900 mg/Lに変更し運転を行った。4月期を通して水処理は安定していた。

5月

5月期における平均的な処理水量は、日量23,763 m³であった。

生物反応槽の水温上昇に伴い、DO管理目標濃度を1.6 mg/Lから1.5 mg/Lに変更し運転を行った。5月期を通して水処理は安定していた。

6月

6月期における平均的な処理水量は、日量24,834 m³であった。

生物反応槽の水温上昇に伴い、MLSS管理目標濃度を1,900 mg/Lから1,800 mg/Lに変更し運転を行った。

また、無酸素槽攪拌機不具合により、生物反応槽の使用池を1系2から1系1へ変更した。

19日に台風4号の影響により流入水量が増加したが、揚水量を処理能力の120%まで引き上げることで対応し、問題なく水処理を行うことができた。

7月

7月期における平均的な処理水量は、日量24,723 m³であった。

生物反応槽の水温上昇に伴い、MLSS管理目標濃度を1,800 mg/Lから1,700 mg/Lに、DO管理目標濃度を1.5 mg/Lから1.3 mg/Lに変更し運転を行った。7月期を通して水処理は安定していた。

8月

8月期における平均的な処理水量は、日量23,853 m³であった。

生物反応槽の水温上昇に伴い、MLSS管理目標濃度を1,700 mg/Lから1,600 mg/Lに変更し運転を行った。8月期を通して水処理は安定していた。

9月

9月期における平均的な処理水量は、日量23,979 m³であった。

台風の接近が2度あり、流入量が増加したが、揚水量を処理能力の150%まで引き上げることで対応し、問題なく水処理を行うことができた。

台風に伴う不明水の流入により、生物反応槽でのりん除去率の低下が見られたが、凝集剤を添加することで、放流水のりん濃度を管理目標値以下にすることができた。

生物反応槽の水温低下に伴い、MLSS管理目標濃度を1,600 mg/Lから1,700 mg/Lに、DO管理目標濃度を1.3 mg/Lから1.5 mg/Lに変更し運転を行った。

10月

10月期における平均的な処理水量は、日量24,459 m³であった。

放流水の窒素濃度は月間を通じて高めに推移したが、管理目標値以内の処理が行えた。

生物反応槽の水温低下に伴い、MLSS管理目標濃度を1,700 mg/Lから1,800 mg/Lに変更し運転を行った。

放流水のりん濃度が毎日午後9時頃から上昇し、午前6時頃にピークを迎えるという傾向が継続して見られており、このピークの値を把握するため、生物反応槽においてりん濃度が上昇途上と考えられる時間帯のりん酸濃度を、本月より毎日継続して調査を行うこととした。

11月

11月期における平均的な処理水量は、日量24,789 m³であった。

生物反応槽の水温低下に伴い、MLSS監視目標濃度を1,800mg/Lから1,900mg/Lに変更した。

12月

12月期における平均的な処理水量は、日量24,604 m³であった。

生物反応槽の水温低下に伴い、MLSS監視目標濃度を1,900mg/Lから2,000mg/Lに、D0管理目標濃度を1.5 mg/Lから1.7 mg/Lに変更した。

生物反応槽への流入負荷を均一にするため、最初沈殿池の使用池の変更を行った。

1月

1月期における平均的な処理水量は、日量22,414 m³であった。

毎年、年始に流入水の窒素濃度が上昇する為、処理水により流入水を希釈する対策を行った。例年通り放流水の窒素濃度の上昇が見られたが、管理目標値以内で処理することができた。

生物反応槽における活性汚泥微細化に対する対応として、D0管理目標濃度を1.7 mg/Lから1.5 mg/Lに変更した。

2月

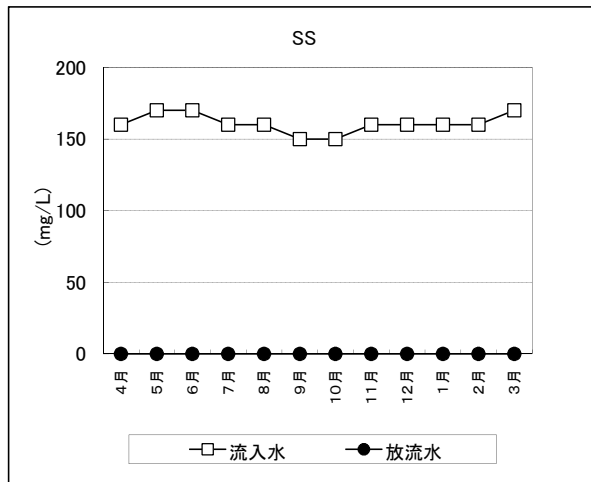
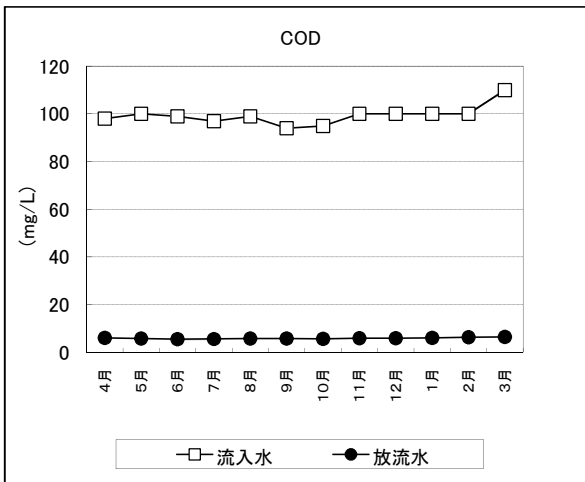
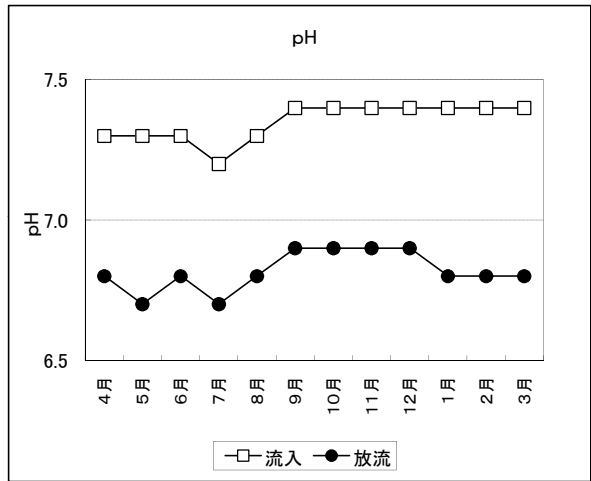
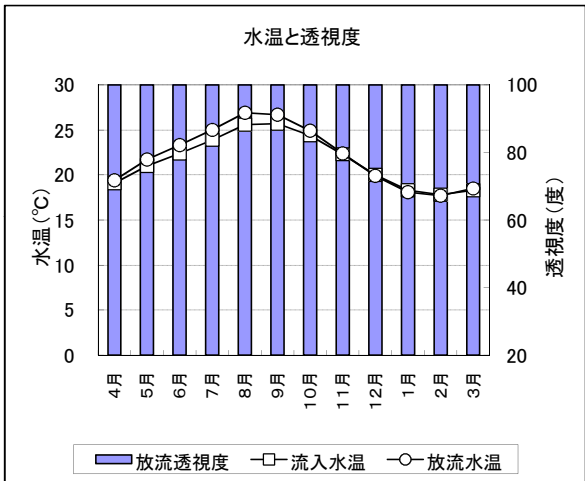
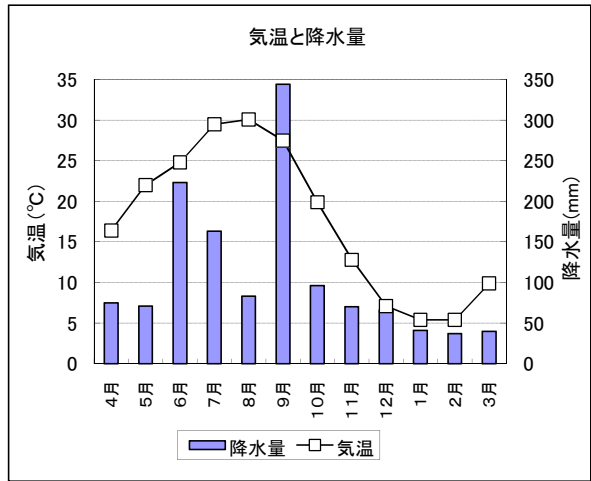
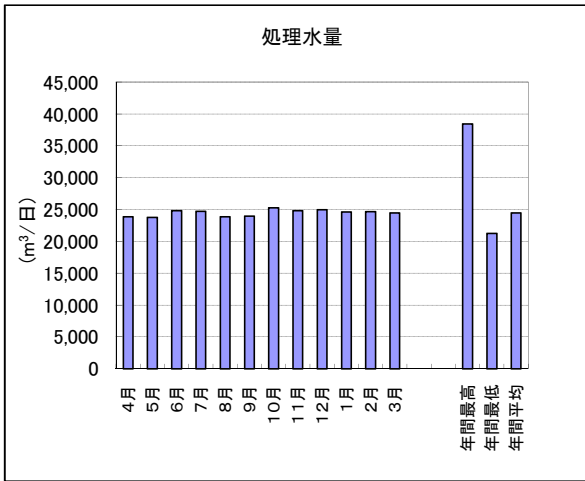
2月期における平均的な処理水量は、日量24,658 m³であった。

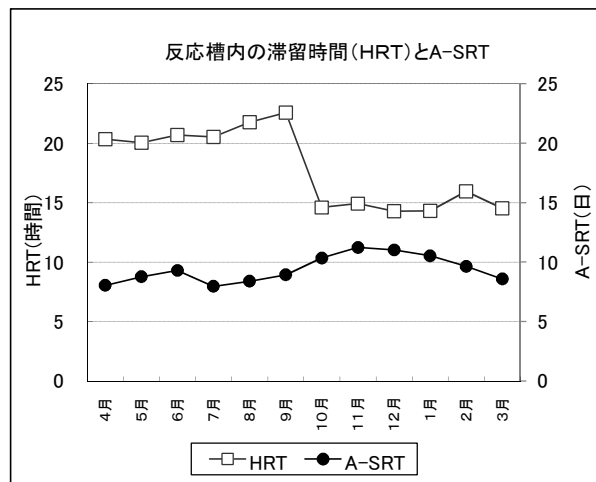
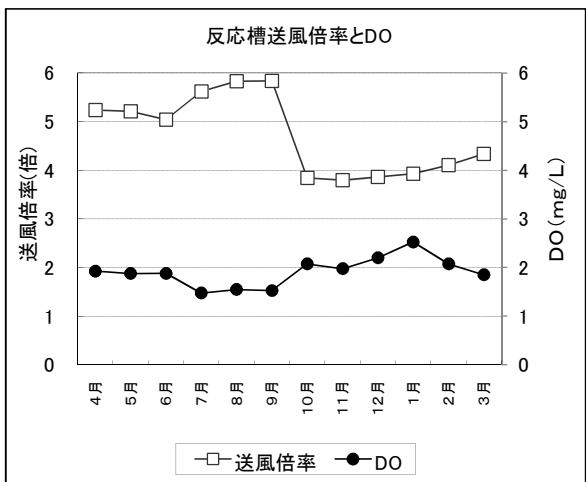
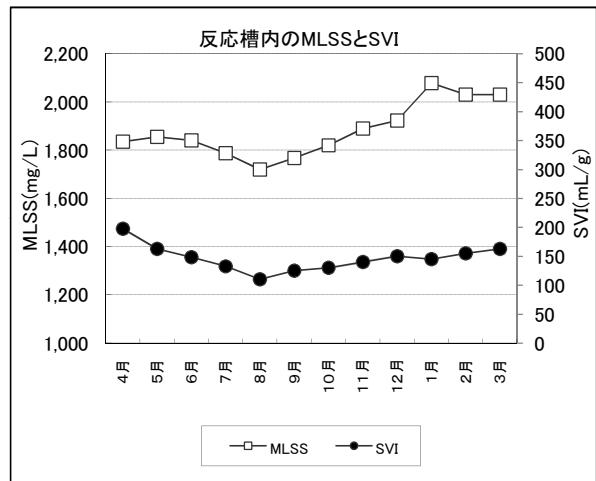
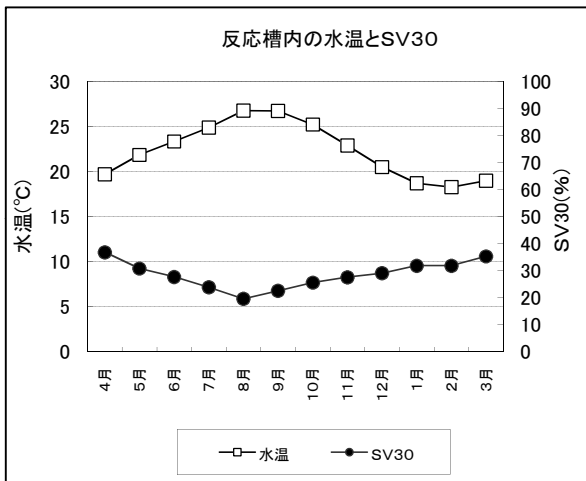
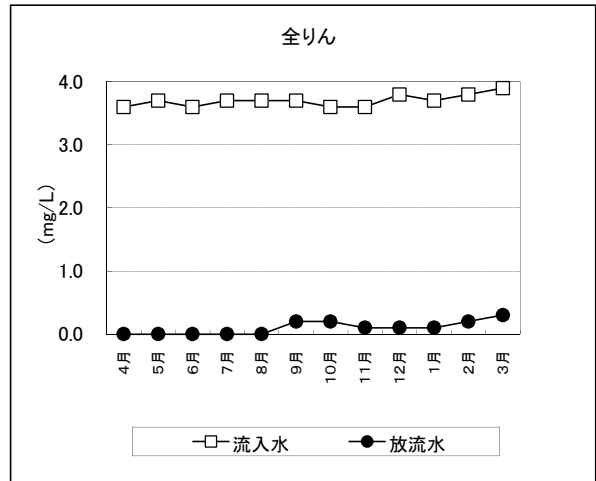
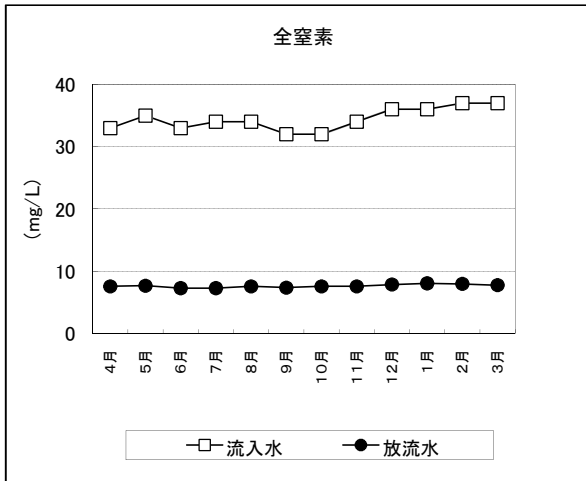
2月期を通じてりん濃度の除去が不安定となり、生物反応槽でのりん酸濃度を確認後、高い場合には凝集剤を添加することで対応し、放流水のりん濃度を管理目標値以下にすることができた。

3月

3月期における平均的な処理水量は日量24,709 m³であった。

前月と同様、りん濃度の除去が不安定となり、生物反応槽でのりん酸濃度を確認後、高い場合には凝集剤を添加することで対応し、放流水のりん濃度を管理目標値以下にすることができた。





1. 各月のデータは、その月平均値。
2. 年間最高値は、年間の総データの最高値。
3. 年間最低値は、年間の総データの最低値。
4. 年間平均値は、月平均の平均値。

平成24年度 松阪浄化センター 下水処理年報

(7) 汚水処理

(注) 不用欄の削除不可 No. 1/2

月		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	備考
汚水 処理 水量	流入水量 [m ³]	715,296	736,646	745,028	766,405	739,437	719,368	782,521	743,664	774,039	762,716	690,410	758,285	8,933,815	—
	日平均流入水量 [m ³ /日]	23,843	23,763	24,834	24,723	23,853	23,979	25,243	24,789	24,969	24,604	24,658	24,461	—	年平均 24,476
	日最大流入水量 [m ³ /日]	31,166	30,645	35,670	27,028	27,604	32,943	38,417	26,205	28,783	26,215	25,726	25,631	—	年最大 38,417
	晴天時流入水量 [m ³]	473,709	559,014	416,698	491,265	593,266	379,235	605,689	593,542	572,317	687,671	468,381	613,378	6,454,165	—
	晴天時日数 [日]	20	24	17	20	25	16	24	24	23	28	19	25	265	—
	晴天時平均 [m ³ /日]	23,685	23,292	24,512	24,563	23,731	23,702	25,237	24,731	24,883	24,560	24,652	24,535	—	年平均 24,355
	晴天時最大 [m ³ /日]	26,772	25,716	35,670	27,028	27,604	29,866	38,417	26,205	28,783	26,215	25,717	25,631	—	年最大 38,417
	雨天時流入水量 [m ³]	241,587	177,632	328,330	275,140	146,171	340,133	176,832	150,122	201,722	75,045	222,029	144,907	2,479,650	—
	雨天時日数 [日]	10	7	13	11	6	14	7	6	8	3	9	6	100	—
	雨天時平均 [m ³ /日]	24,159	25,376	25,256	25,013	24,362	24,295	25,262	25,020	25,215	25,015	24,670	24,151	—	年平均 24,797
	雨天時最大 [m ³ /日]	31,166	30,645	30,521	26,686	25,239	32,943	26,002	25,442	26,450	25,892	25,726	25,287	—	年最大 32,943
	返流水量 [m ³]	64,084	63,474	60,422	59,975	57,847	55,596	58,202	54,998	59,942	69,543	56,160	61,721	721,964	年平均 1,978
放流水量 [m ³]	701,580	721,650	736,340	757,570	724,970	737,590	752,120	701,870	726,460	717,630	652,020	712,840	8,642,640	—	
日平均放流水量 [m ³ /日]	23,386	23,279	24,545	24,438	23,386	24,586	24,262	23,396	23,434	23,149	23,286	22,995	—	年平均 23,678	
日最大放流水量 [m ³ /日]	30,880	30,230	32,390	26,800	27,000	34,910	39,520	24,880	27,090	24,940	25,150	24,540	—	年最大 39,520	
再生利用水 [m ³]	32,377	33,870	30,640	31,567	30,965	28,837	30,570	29,308	30,049	30,253	28,685	33,096	370,217	—	

(8) 電力・水道・薬品・燃料

月		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	日平均	
薬品・ 水処理	次亜塩素酸ナトリウム (放流水) [ℓ]	571	2,757	2,778	2,869	2,730	2,517	600	625	580	512	499	492	17,530	48.0	
	次亜塩素酸ナトリウム (急速ろ過) [ℓ]	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	
	次亜塩素酸ナトリウム (再生水) [ℓ]	60	65	50	45	75	35	60	45	45	50	50	45	625	1.7	
	ポリ塩化アルミニウム [ℓ]	11,310	13,050	8,940	9,280	9,650	3,570	12,280	12,020	11,370	6,560	5,510	4,320	107,860	295.5	
	予備欄														0	0.0
薬品・ 汚泥処理	高分子凝集剤 (浮上濃縮用) [kg]	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	高分子凝集剤 (汚泥脱水用) [kg]	833.7	951.5	902.3	910.4	785.9	726.4	821.9	769.5	879.1	964.2	799.8	883.4	10,228.1	28.0	
	ポリ硫酸第2鉄 [kg]	23,173	24,948	22,157	21,989	19,329	17,739	18,405	19,631	22,434	24,408	21,173	23,493	258,879	709.3	
	消臭剤 [kg]														0	0.0
	起泡助剤 [kg]														0	0.0
	予備欄														0	0.0
薬品・ 脱臭	硫酸 [ℓ]														0	0.0
	苛性ソーダ [ℓ]														0	0.0
	予備欄														0	0.0
電力 [kWh]	451,260	466,677	454,340	479,366	460,239	431,441	419,942	413,914	457,961	460,624	416,515	460,350	5,372,629	14719.5		
水道 [m ³]	322	329	330	284	348	278	275	343	330	298	269	247	3,653	10.0		
重油 [ℓ]	66	174	65	373	278	62	63	66	68	65	468	71	1,819	5.0		
軽油 [ℓ]														0	0.0	
灯油 [ℓ]	340	0	40	1,260	2,800	1,820	160	130	1,220	1,690	1,680	940	12,080	33.1		

(10) 施設点検業務の概要

施設点検整備概要

平成24年度

工事番号	工事名	整備内容
修1	スクリーンポンプ棟自動除塵機整備工事	主務チェーン・レーキローラ・スプロケット取替
修2	1系2池水中攪拌機分解整備工事	計画的な分解整備(消耗部品取替、清掃整備等)
修3	No.1消毒槽次亜塩素酸ソーダタンク液位計他取替工事	送風機吐出空気圧力計及び消毒次亜塩素酸ソーダタンク液位計取替
修4	1系4池水中攪拌機分解整備工事	計画的な分解整備(消耗部品取替、清掃整備等)
修5	松阪浄化センター他自家発電設備点検整備工事	浄化センター及び三渡川ポンプ場に設置の自家発電機点検整備(消耗部品等取替)
修6	1系急速ろ過設備ろ材補充	アンストラサイト及びろ過砂補充
修7	三渡川ポンプ場SOG取替工事	SOG本体及び制御装置取替
修8	中川ポンプ場No.1破砕機分解整備工事	計画的な分解整備(消耗部品取替、清掃整備等)

施設故障状況及び処置概要(その1)

件名番号	件名	整備内容
1	多気幹線5号テレメータ不具合調査	テレメータ親局側部品取替
2	重力濃縮棟管廊脱臭ダクトフランジ・塩ビ溶接部より漏水	パッキン取替
3	管理棟自動ドア修理	自動扉開閉装置一式取替
4	No.1汚泥濃縮調質装置、調質攪拌機、異音不具合	軸受、オイルシール他取替
5	電気室吸気ファン エアフィルタ劣化	フィルタ取替
6	1系No.2修沈スカム移送ポンプ逆止弁動作不良	スイング逆止弁取替
7	朝長マンホールポンプ場水位計異常	検出器の清掃点検、消耗部品の取替
8	消毒用No.2次亜塩注入ポンプ液漏れ	ダイヤフラム取替
9	No.1ベルトプレス脱水機前ろ布駆動用シリングコン無段変速機不具合	パイロットモータ及び無段変速機取替
10	1系PAC注入設備不具合	ポンプヘッド、ダイヤフラム他取替
11	スクリーンポンプ棟・三渡川ポンプ場・中川ポンプ場脱臭ファン不具合	電動機及びファン側プーリ取替
12	スクリーンポンプ棟No.1-1・2、No.2-1・2空気弁不具合	空気抜き弁取替
13	スクリーンポンプ棟No.1沈砂池床排水ポンプ電動機不具合	水中汚水ポンプ取替
14	放流棟消毒用No.2次亜塩注入ポンプ液漏れ	ダイヤフラムヘッド取替
15	三渡川ポンプ場電気室西側(AC-2)エアコン故障	消耗部品取替
16	消毒用No.2次亜塩注入ポンプ液漏れ	ダイヤフラムヘッド取替
17	管理本館計算機室空調機修繕	ファンコントローラー、ノイズフィルタ他取替
18	放流棟再利用水次亜塩注入設備(No.2)不具合	東部No.1・2、南部No.1・2チャッキバルブ取替
19	No.1PAC注入ポンプ不具合	サーボモータ取替及びポンプ部オーバーホール
20	No.3汚泥脱水機主脱水駆動装置不具合	スプロケット軸受(ロールベアリング)取替及び駆動チェーン張り調整
21	No.1汚泥濃縮調質装置 攪拌機不具合	軸受、オイルシール等消耗部品取替、分解点検
22	沈砂池除塵設備No.2し渣搬出機ベルトクリーナー搔取部脱落	ベルトクリーナー取替
23	汚泥棟給水ユニット 給水管腐食漏水	給水管腐食箇所取替
24	吸収式冷温水発生機 遠方操作盤不具合	遠方操作盤取替
25	No.1自動除塵機レール修繕	破損部分の溶接
26	No.3汚泥脱水機前濃縮ろ布駆動装置不具合	モーター及び減速機取替
27		

(11)水質試験業務
ア. 流入、放流水質試験

項目 月	気温	水温		透視度		pH		SS		BOD		COD		溶解性TOC	
	°C	°C		度		—		mg/L		mg/L		mg/L		mg/L	
単位		流入	放流	流入	放流	流入	放流	流入	放流	流入	放流	流入	放流	流入	放流
4月	16.4	19.1	19.4	4	100	7.3	6.8	160	<1	180	0.7	98	6.1	—	—
5月	22.0	21.0	21.7	4	100	7.3	6.7	170	<1	180	<0.5	100	5.8	—	—
6月	24.8	22.4	23.3	5	100	7.3	6.8	170	<1	170	<0.5	99	5.5	—	—
7月	29.5	23.9	25.0	5	100	7.2	6.7	160	<1	160	<0.5	97	5.6	—	—
8月	30.1	25.6	26.9	5	100	7.3	6.8	160	<1	150	<0.5	99	5.8	—	—
9月	27.5	25.7	26.7	5	100	7.4	6.9	150	<1	140	0.6	94	5.8	—	—
10月	19.9	24.4	24.9	5	100	7.4	6.9	150	<1	160	<0.5	95	5.7	—	—
11月	12.8	22.3	22.4	4	100	7.4	6.9	160	<1	160	<0.5	100	5.9	—	—
12月	7.1	20.0	19.9	4	100	7.4	6.9	160	<1	180	0.7	100	5.9	—	—
1月	5.4	18.3	18.1	5	100	7.4	6.8	160	<1	170	0.9	100	6.1	—	—
2月	5.4	17.8	17.7	4	100	7.4	6.8	160	<1	200	0.6	100	6.3	—	—
3月	9.9	18.3	18.5	4	100	7.4	6.8	170	<1	200	0.7	110	6.5	—	—
最高	33.2	26.0	27.2	6	100	7.6	7.0	220	<1	220	1.2	130	7.0		
最低	2.1	17.4	17.3	3	100	7.0	6.5	80	<1	120	<0.5	70	4.6		
平均	17.9	21.7	22.2	5	100	7.4	6.8	160	<1	170	0.5	100	5.9		
測定回数	245	245	245	245	245	245	245	245	245	49	49	245	245	0	0
放流基準値			—		—		5.8~8.6		40		10		130(100)		—

項目 月	電気伝導率		大腸菌群数		遊離 残留塩素	全蒸発残留物		強熱減量		塩化物イオン		よう素消費量		全窒素	
	mS/m		個/cm ³		mg/L	mg/L		mg/L		mg/L		mg/L		mg/L	
単位	流入	放流	流入	放流	放流	流入	放流	流入	放流	流入	放流	流入	放流	流入	放流
4月	50	—	94,000	14	0.02	420	220	240	44	38	39	10	—	33	7.6
5月	51	—	89,000	6	0.02	440	220	250	47	40	42	11	—	35	7.7
6月	50	—	110,000	10	0.02	430	220	250	51	38	39	10	—	33	7.3
7月	49	—	120,000	8	0.02	440	220	250	53	38	40	11	—	34	7.3
8月	51	—	130,000	25	0.03	440	230	250	51	42	43	12	—	34	7.6
9月	49	—	140,000	78	0.02	440	210	260	46	39	40	10	—	32	7.4
10月	50	—	120,000	38	0.02	420	220	240	50	40	43	11	—	32	7.6
11月	53	—	93,000	22	0.02	450	230	250	50	40	42	10	—	34	7.6
12月	54	—	77,000	15	0.03	420	230	220	48	40	41	10	—	36	7.9
1月	54	—	54,000	23	0.03	440	230	240	48	40	41	8	—	36	8.1
2月	54	—	81,000	21	0.03	460	220	260	45	41	42	8	—	37	8.0
3月	54	—	64,000	18	0.02	450	230	260	51	42	44	9	—	37	7.8
最高	61		160,000	220	0.06	510	260	310	78	44	45	14		41	9.4
最低	38		30,000	0	0.01	350	190	180	30	34	29	5		23	5.7
平均	52		99,000	23	0.02	440	220	250	49	40	41	10		34	7.7
測定回数	244	0	49	100	245	51	51	51	51	50	50	50	0	103	110
放流基準値		—		3000	—		—		—		—		—		10

項目 月	NH ₄ ⁺ -N		NO ₂ ⁻ -N		NO ₃ ⁻ -N		全りん		PO ₄ ³⁻ -P		色度		濁度		陰イオン 界面活性剤	
	mgN/L		mgN/L		mgN/L		mg/L		mgP/L		度		度		mg/L	
単位	流入	放流	流入	放流	流入	放流	流入	放流	流入	放流	流入	放流	流入	放流	流入	放流
区分	流入	放流	流入	放流	流入	放流	流入	放流	流入	放流	流入	放流	流入	放流	流入	放流
4月	18	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	7.3	3.6	<0.1	1.2	<0.1	-	-	-	-	4.2	<0.1
5月	18	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	7.6	3.7	<0.1	1.2	<0.1	-	-	-	-	3.9	<0.1
6月	18	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	7.3	3.6	<0.1	1.1	<0.1	-	-	-	-	4.2	<0.1
7月	17	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	7.1	3.7	<0.1	1.0	<0.1	-	-	-	-	3.8	<0.1
8月	17	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	7.5	3.7	<0.1	1.2	<0.1	-	-	-	-	4.8	<0.1
9月	16	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	7.3	3.7	0.2	1.3	<0.1	-	-	-	-	4.5	<0.1
10月	17	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	7.4	3.6	0.2	1.3	<0.1	-	-	-	-	4.6	<0.1
11月	18	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	7.4	3.6	0.1	1.3	<0.1	-	-	-	-	5.0	<0.1
12月	18	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	7.6	3.8	0.1	1.3	<0.1	-	-	-	-	5.4	<0.1
1月	19	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	7.7	3.7	0.1	1.4	0.1	-	-	-	-	5.4	<0.1
2月	19	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	7.7	3.8	0.2	1.5	0.2	-	-	-	-	5.4	<0.1
3月	19	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	7.6	3.9	0.3	1.5	0.2	-	-	-	-	5.2	<0.1
最高	23	<0.1	<0.1	<0.1	0.1	8.3	4.2	0.5	1.7	0.3					5.7	<0.1
最低	12	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	5.7	2.8	<0.1	0.8	<0.1					3.3	<0.1
平均	18	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	7.5	3.7	0.1	1.3	<0.1					4.7	<0.1
測定回数	100	100	99	99	99	99	103	112	99	99	0	0	0	0	24	24
放流基準値		-		-		-		1.0		-		-		-		-

項目 月	n-ヘキサン 抽出物質		フェノール類		銅		亜鉛		溶解性鉄		溶解性マンガン		全クロム		カドミウム	
	mg/L		mg/L		mg/L		mg/L		mg/L		mg/L		mg/L		mg/L	
単位	流入	放流	流入	放流	流入	放流	流入	放流	流入	放流	流入	放流	流入	放流	流入	放流
区分	流入	放流	流入	放流	流入	放流	流入	放流	流入	放流	流入	放流	流入	放流	流入	放流
4月	20	<0.5	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	0.6	<0.5	<0.5	<0.5	<0.05	<0.05	<0.01	<0.01
5月	21	<0.5	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	0.8	<0.5	<0.5	<0.5	<0.05	<0.05	<0.01	<0.01
6月	20	<0.5	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	0.8	<0.5	<0.5	<0.5	<0.05	<0.05	<0.01	<0.01
7月	17	<0.5	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	0.8	<0.5	<0.5	<0.5	<0.05	<0.05	<0.01	<0.01
8月	15	<0.5	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	0.6	<0.5	<0.5	<0.5	<0.05	<0.05	<0.01	<0.01
9月	18	<0.5	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	0.1	<0.1	0.6	<0.5	<0.5	<0.5	<0.05	<0.05	<0.01	<0.01
10月	16	<0.5	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.05	<0.05	<0.01	<0.01
11月	16	<0.5	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.05	<0.05	<0.01	<0.01
12月	18	<0.5	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	0.6	<0.5	<0.5	<0.5	<0.05	<0.05	<0.01	<0.01
1月	18	<0.5	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	0.6	<0.5	<0.5	<0.5	<0.05	<0.05	<0.01	<0.01
2月	14	<0.5	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.05	<0.05	<0.01	<0.01
3月	18	<0.5	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.05	<0.05	<0.01	<0.01
最高	31	<0.5	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	0.2	<0.1	0.9	<0.5	<0.5	<0.5	<0.05	<0.05	<0.01	<0.01
最低	12	<0.5	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.05	<0.05	<0.01	<0.01
平均	18	<0.5	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.05	<0.05	<0.01	<0.01
測定回数	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24
放流基準値		鉱物油 5 動植物油 30		1		1		2		10		10		2		0.1

項目 月	1,1,2-トリクロロエタン		1,3-ジクロロプロペン		チウラム		シマジン		チオベンカルブ		ベンゼン		セレン		弗素	
	mg/L		mg/L		mg/L		mg/L		mg/L		mg/L		mg/L		mg/L	
区分	流入	放流	流入	放流	流入	放流	流入	放流	流入	放流	流入	放流	流入	放流	流入	放流
4月	<0.006	<0.006	<0.002	<0.002	<0.006	<0.006	<0.003	<0.003	<0.02	<0.02	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.5	<0.5
5月	<0.006	<0.006	<0.002	<0.002	<0.006	<0.006	<0.003	<0.003	<0.02	<0.02	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.5	<0.5
6月	<0.006	<0.006	<0.002	<0.002	<0.006	<0.006	<0.003	<0.003	<0.02	<0.02	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.5	<0.5
7月	<0.006	<0.006	<0.002	<0.002	<0.006	<0.006	<0.003	<0.003	<0.02	<0.02	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.5	<0.5
8月	<0.006	<0.006	<0.002	<0.002	<0.006	<0.006	<0.003	<0.003	<0.02	<0.02	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.5	<0.5
9月	<0.006	<0.006	<0.002	<0.002	<0.006	<0.006	<0.003	<0.003	<0.02	<0.02	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.5	<0.5
10月	<0.006	<0.006	<0.002	<0.002	<0.006	<0.006	<0.003	<0.003	<0.02	<0.02	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.5	<0.5
11月	<0.006	<0.006	<0.002	<0.002	<0.006	<0.006	<0.003	<0.003	<0.02	<0.02	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.5	<0.5
12月	<0.006	<0.006	<0.002	<0.002	<0.006	<0.006	<0.003	<0.003	<0.02	<0.02	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.5	<0.5
1月	<0.006	<0.006	<0.002	<0.002	<0.006	<0.006	<0.003	<0.003	<0.02	<0.02	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.5	<0.5
2月	<0.006	<0.006	<0.002	<0.002	<0.006	<0.006	<0.003	<0.003	<0.02	<0.02	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.5	<0.5
3月	<0.006	<0.006	<0.002	<0.002	<0.006	<0.006	<0.003	<0.003	<0.02	<0.02	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.5	<0.5
最高	<0.006	<0.006	<0.002	<0.002	<0.006	<0.006	<0.003	<0.003	<0.02	<0.02	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.5	<0.5
最低	<0.006	<0.006	<0.002	<0.002	<0.006	<0.006	<0.003	<0.003	<0.02	<0.02	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.5	<0.5
平均	<0.006	<0.006	<0.002	<0.002	<0.006	<0.006	<0.003	<0.003	<0.02	<0.02	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.5	<0.5
測定回数	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24
放流基準値		0.06		0.02		0.06		0.03		0.2		0.1		0.1		15

項目 月	ほう素		アンモニア、アンモニウム化合物、亜硝酸化合物及び硝酸化合物		1,4-ジオキサン	
	mg/L		mg/L		mg/L	
区分	流入	放流	流入	放流	流入	放流
4月	<1	<1	8.4	7.5	<0.05	<0.05
5月	<1	<1	7.4	7.8	<0.05	<0.05
6月	<1	<1	7.6	7.7	<0.05	<0.05
7月	<1	<1	7.6	7.8	<0.05	<0.05
8月	<1	<1	7.2	7.6	<0.05	<0.05
9月	<1	<1	6.6	7.4	<0.05	<0.05
10月	<1	<1	7.6	7.4	<0.05	<0.05
11月	<1	<1	7.4	7.8	<0.05	<0.05
12月	<1	<1	7.6	7.8	<0.05	<0.05
1月	<1	<1	7.2	7.6	<0.05	<0.05
2月	<1	<1	7.4	7.8	<0.05	<0.05
3月	<1	<1	8.0	7.8	<0.05	<0.05
最高	<1	<1	8.4	8.0	<0.05	<0.05
最低	<1	<1	6.4	7.2	<0.05	<0.05
平均	<1	<1	7.5	7.7	<0.05	<0.05
測定回数	24	24	24	24	24	24
放流基準値		230		100		0.5

備考

1. 数値は各月の平均値である。
2. 各月の透視度の平均は、測定結果が100度を超えた場合、“100度”として算出してある。
3. <0.0Xは報告下限値未満であることを示す。
4. 「最高」「最低」は年間の最高値最低値である。
5. 「平均」は月平均の平均値である。
6. 放流基準値の()内の数値は日間平均値を示す。
7. アンモニア、アンモニウム化合物、亜硝酸化合物及び硝酸化合物については、アンモニア性窒素に0.4を乗じたもの、亜硝酸性窒素及び硝酸性窒素の合計量

イ. 生物反応槽試験

1系-1

項目	水温 °C	pH	MLDO mg/L	SV30 %	MLSS mg/L	SVI mL/g	MLVSS mg/L	有機分 %	Rr mg/L·h	Kr mg/g·h
4月	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
5月	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
6月	23.5	6.3	2.6	24	1780	130	1440	81	14	7.7
7月	24.9	6.3	1.5	19	1690	120	1370	81	12	7.8
8月	26.8	6.4	1.5	17	1670	100	1360	81	14	8.0
9月	26.7	6.4	1.4	19	1790	110	1460	81	14	7.9
10月	25.2	6.4	1.9	21	1850	110	1490	81	11	5.9
11月	22.8	6.4	1.7	21	1890	110	1520	81	12	6.6
12月	20.4	6.4	1.8	21	1840	120	1510	82	12	6.2
1月	18.6	6.4	2.0	25	2050	120	1700	83	12	5.8
2月	18.1	6.4	1.8	22	1920	110	1620	84	11	5.8
3月	18.9	6.4	1.4	22	1820	120	1530	84	12	7.0
最高	27.1	6.5	3.4	29	2130	160	1770	84	14	8.3
最低	17.8	6.2	1.2	14	1570	90	1260	80	11	5.5
平均	22.6	6.4	1.8	21	1830	120	1500	82	12	6.9
測定回数	195	195	81	195	82	82	81	81	19	19

1系-2

項目	水温 °C	pH	MLDO mg/L	SV30 %	MLSS mg/L	SVI mL/g	MLVSS mg/L	有機分 %	Rr mg/L·h	Kr mg/g·h
4月	19.7	6.3	1.6	46	1770	250	1470	83	12	6.5
5月	21.9	6.2	1.7	29	1840	160	1510	82	12	6.5
6月	23.2	6.3	1.6	29	1760	170	1450	82	12	7.0
7月	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
8月	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
9月	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
10月	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
11月	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
12月	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
1月	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
2月	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
3月	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
最高	23.4	6.3	2.1	58	1890	320	1560	84	13	7.1
最低	18.9	6.2	1.5	22	1710	130	1410	81	11	5.8
平均	21.6	6.3	1.7	34	1790	190	1480	83	12	6.7
測定回数	50	50	19	50	19	19	19	19	5	5

1系-3

項目	水温 °C	pH	MLDO mg/L	SV30 %	MLSS mg/L	SVI mL/g	MLVSS mg/L	有機分 %	Rr mg/L·h	Kr mg/g·h
4月	19.7	6.3	2.1	22	1910	110	1550	81	12	6.4
5月	21.8	6.2	1.9	21	1840	110	1500	81	12	6.5
6月	23.3	6.3	2.0	22	1780	120	1440	81	12	6.6
7月	24.9	6.3	1.6	20	1660	120	1340	81	12	6.6
8月	26.7	6.4	1.9	14	1590	90	1280	81	14	8.5
9月	26.7	6.4	1.9	15	1630	90	1320	81	12	7.7
10月	25.2	6.4	2.7	17	1730	90	1390	80	11	6.2
11月	22.9	6.4	2.4	15	1820	80	1470	81	12	6.4
12月	20.5	6.4	1.9	14	1860	80	1520	82	12	5.9
1月	18.7	6.3	1.8	15	2040	70	1680	82	12	5.8
2月	18.3	6.4	1.1	15	2070	80	1710	83	12	6.0
3月	19.0	6.3	1.1	19	2090	90	1720	83	13	6.2
最高	27.1	6.5	3.5	27	2170	140	1790	84	14	8.7
最低	18.0	6.2	0.7	12	1500	70	1220	79	11	5.5
平均	22.3	6.3	1.9	17	1840	90	1490	81	12	6.6
測定回数	245	245	100	245	101	101	100	100	24	24

1系-4

項目	水温	pH	MLDO	SV30	MLSS	SVI	MLVSS	有機分	Rr	Kr
	°C	—	mg/L	%	mg/L	mL/g	mg/L	%	mg/L·h	mg/g·h
4月	19.7	6.3	2.3	22	1880	120	1530	81	12	6.4
5月	21.8	6.3	2.2	21	1830	110	1480	81	12	6.3
6月	23.3	6.3	1.7	22	1800	130	1460	81	12	6.4
7月	24.9	6.3	1.5	22	1710	130	1390	81	13	7.4
8月	26.8	6.4	1.6	15	1600	90	1280	80	13	8.1
9月	26.7	6.4	1.6	16	1630	100	1320	81	12	7.4
10月	25.2	6.4	2.2	16	1700	90	1360	80	10	6.2
11月	22.9	6.4	2.2	15	1770	80	1430	81	10	6.1
12月	20.5	6.4	3.1	14	1870	80	1520	81	12	6.1
1月	18.7	6.3	3.9	14	1960	70	1610	82	12	6.0
2月	18.3	6.3	3.1	14	1930	80	1590	83	12	6.0
3月	19.0	6.3	3.0	18	1990	90	1640	82	12	6.4
最高	27.1	6.5	4.7	30	2100	150	1720	83	13	8.1
最低	18.0	6.2	1.2	12	1540	70	1240	79	10	5.5
平均	22.3	6.3	2.4	17	1810	100	1470	81	12	6.6
測定回数	245	245	100	245	101	101	100	100	24	24

2系-1

項目	水温	pH	MLDO	SV30	MLSS	SVI	MLVSS	有機分	Rr	Kr
	°C	—	mg/L	%	mg/L	mL/g	mg/L	%	mg/L·h	mg/g·h
4月	19.6	6.3	1.7	57	1780	310	1460	82	10	5.6
5月	21.8	6.2	1.7	52	1910	270	1540	81	11	5.7
6月	23.3	6.3	1.5	41	2080	190	1690	81	12	5.6
7月	24.8	6.3	1.3	34	2090	160	1690	81	12	6.0
8月	26.7	6.4	1.2	32	2020	160	1630	81	12	5.8
9月	26.7	6.4	1.2	40	2020	200	1640	81	11	5.4
10月	25.2	6.3	1.5	48	2000	230	1620	81	10	5.2
11月	22.9	6.4	1.6	59	2080	290	1680	81	10	4.7
12月	20.5	6.4	2.0	67	2120	320	1730	82	10	5.0
1月	18.7	6.3	2.4	73	2260	320	1870	83	11	4.9
2月	18.3	6.3	2.3	76	2200	350	1820	83	10	4.8
3月	18.9	6.3	1.9	82	2220	350	1840	82	11	4.9
最高	27.0	6.6	3.0	86	2380	390	1970	83	13	6.2
最低	18.0	6.2	1.0	27	1670	140	1370	80	9.0	4.6
平均	22.3	6.3	1.7	55	2070	260	1680	82	11	5.3
測定回数	245	245	100	245	102	102	100	100	24	24

- 1 数値は各月の平均値である。
- 2 「最高」「最低」は年間の最高値最低値である。
- 3 「平均」は月平均値の平均値である。

ウ. 脱水汚泥試験
 (ア)含有量試験

項目 月	全窒素	全りん	含水率	強熱減量	発熱量
単位	mg/g-乾	mg/g-乾	%	%	J/g
5月	52	19	73.6	85.2	-
8月	55	22	74.8	84.4	-
11月	48	17	73.0	85.5	-
2月	53	18	74.3	87.4	19300
最高	55	22	74.8	87.4	19300
最低	48	17	73.0	84.4	19300
平均	52	19	73.9	85.6	19300
測定回数	4	4	4	4	1

備考

1. <0.0Xは報告下限値未満であることを示す。

(イ)溶出試験

項目 月	アルキル 水銀	総水銀	カドミウム	鉛	有機りん	六価 クロム	ひ素	全シアン	ポリ塩化 ビフェニル	トリクロ エチレン	テトラクロ エチレン
単位	mg/L	mg/L	mg/L	mg/L	mg/L	mg/L	mg/L	mg/L	mg/L	mg/L	mg/L
5月	検出せず	<0.0005	<0.01	<0.01	<0.1	<0.05	0.02	<0.1	<0.0005	<0.03	<0.01
8月	検出せず	<0.0005	<0.01	<0.01	<0.1	<0.05	0.01	<0.1	<0.0005	<0.03	<0.01
11月	検出せず	<0.0005	<0.01	<0.01	<0.1	<0.05	0.01	<0.1	<0.0005	<0.03	<0.01
2月	検出せず	<0.0005	<0.01	<0.01	<0.1	<0.05	0.03	<0.1	<0.0005	<0.03	<0.01
最 高	検出せず	<0.0005	<0.01	<0.01	<0.1	<0.05	0.03	<0.1	<0.0005	<0.03	<0.01
最 低	検出せず	<0.0005	<0.01	<0.01	<0.1	<0.05	0.01	<0.1	<0.0005	<0.03	<0.01
平 均	検出せず	<0.0005	<0.01	<0.01	<0.1	<0.05	0.02	<0.1	<0.0005	<0.03	<0.01
測定回数	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4

項目 月	ジクロロメタン	四塩化 炭素	1,2- ジクロロエタン	1,1- ジクロロエチレン	シス-1,2- ジクロロエチレン	1,1,1- トリクロロエタン	1,1,2- トリクロロエタン	1,3-ジクロロ プロパン	チウラム	シマジン	チオベンカルブ
単位	mg/L	mg/L	mg/L	mg/L	mg/L	mg/L	mg/L	mg/L	mg/L	mg/L	mg/L
5月	<0.02	<0.002	<0.004	<0.02	<0.04	<0.3	<0.006	<0.002	<0.006	<0.003	<0.02
8月	<0.02	<0.002	<0.004	<0.02	<0.04	<0.3	<0.006	<0.002	<0.006	<0.003	<0.02
11月	<0.02	<0.002	<0.004	<0.02	<0.04	<0.3	<0.006	<0.002	<0.006	<0.003	<0.02
2月	<0.02	<0.002	<0.004	<0.02	<0.04	<0.3	<0.006	<0.002	<0.006	<0.003	<0.02
最 高	<0.02	<0.002	<0.004	<0.02	<0.04	<0.3	<0.006	<0.002	<0.006	<0.003	<0.02
最 低	<0.02	<0.002	<0.004	<0.02	<0.04	<0.3	<0.006	<0.002	<0.006	<0.003	<0.02
平 均	<0.02	<0.002	<0.004	<0.02	<0.04	<0.3	<0.006	<0.002	<0.006	<0.003	<0.02
測定回数	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4

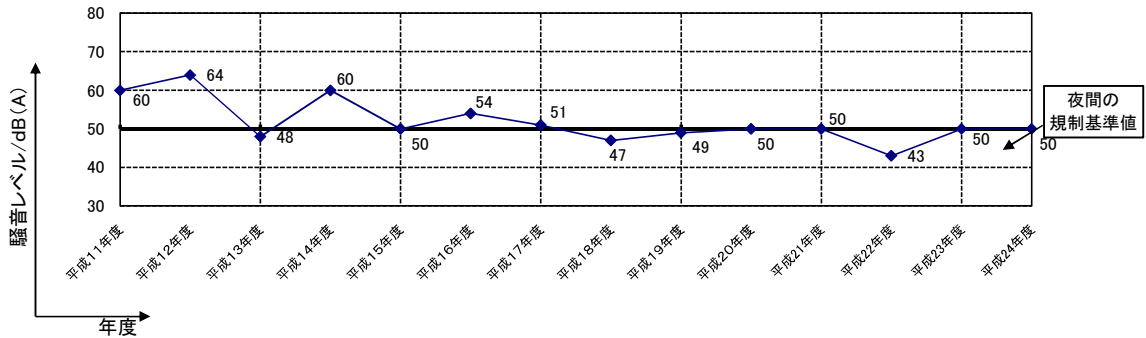
項目 月	ベンゼン	セレン
単位	mg/L	mg/L
5月	<0.01	<0.01
8月	<0.01	<0.01
11月	<0.01	<0.01
2月	<0.01	<0.01
最 高	<0.01	<0.01
最 低	<0.01	<0.01
平 均	<0.01	<0.01
測定回数	4	4

備考

1. <0.0Xは報告下限値未満であることを示す。

(12) 周辺環境調査(松阪浄化センター)

ア 騒音調査(夜間)



(備考)

- 各年度における最高値(◆)を表示。
(3地点×3区分×4回/年分)
- 三重県生活環境の保全に関する条例の「その他の地域」に該当するため夜間規制基準の50dBを基準線として表示した。
- 最高値は、春から夏の時期の虫等の鳴き声による影響が大きい。

イ 悪臭調査

(ア) 臭覚測定

項目	年度	H11年度	H12年度	H13年度	H14年度	H15年度	H16年度	H17年度	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度
臭気指数		< 10	< 10	< 10	< 10	< 10	< 10	< 10	< 10	< 10	< 10	< 10	15	12	< 10
臭気濃度		< 10	< 10	< 10	< 10	< 10	< 10	< 10	< 10	< 10	< 10	< 10	30	16	< 10
臭気強度		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(備考)

- 各年度における最高値を表示(7地点×4回/年)。
- 平成22年度及び23年度は、草の臭いの影響による臭気が臭気指数及び臭気濃度として表れている。

(イ) 機器試験

(単位:ppm)

項目	年度	H11年度	H12年度	H13年度	H14年度	H15年度	H16年度	H17年度	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度
アンモニア		< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05	0.08
メチルメルカプタン		< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
硫化水素		< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
硫化メチル		< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005
二硫化メチル		< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001

(備考)

- 各年度における最高値を表示(7地点×4回/年)。
- 他に放流水中の悪臭4物質試験も実施しているがすべて報告下限値未満であった。

ウ 水質調査
生活環境項目

(単位:表示の無いものはmg/l)

項目	年度	H11年度	H12年度	H13年度	H14年度	H15年度	H16年度	H17年度	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度
透明度 (m)		1.5	1.4	1.4	1.5	0.5	0.5	2.3	1.5	3.8	1.8	0.9	0.5	2.0	0.8
pH (-)		8.2~8.6	8.1~8.6	7.9~8.2	8.0~8.3	8.0~8.4	7.5~8.3	8.0~8.3	8.0~8.2	8.0~8.3	7.9~8.5	7.8~8.4	7.6~8.7	8.0~8.5	7.9~8.4
溶存酸素		7.2~9.9	7.0~11	6.8~10	6.9~11	6.0~12	6.7~9.4	5.4~10	7.1~10	7.6~9.4	6.9~9.8	6.3~10	6.0~12	7.3~11	6.3~10
COD		3.9	6.0	8.6	4.5	4.2	4.5	4.2	3.3	3.6	4.6	4.0	3.6	4.9	3.7
全窒素		0.47	0.79	0.56	0.49	0.83	0.82	0.53	0.95	0.71	1.1	1.2	1.0	1.0	0.79
全りん		0.035	0.092	0.15	0.070	0.074	0.098	0.073	0.062	0.056	0.071	0.17	0.14	0.076	0.11
n-ヘキサン抽出物質		N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.
塩化物イオン		18,000	16,000	18,000	21,000	18,000	21,000	17,000	18,000	18,000	19,000	18,000	18,000	16,000	18,000
陰イオン界面活性剤		< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05
大腸菌群数(MPN/100ml)		110	23	49	46	350	5,400	1,100	170	240	170	3,500	16,000	220	3,300

(備考)

1. 放流口最寄地点における各年度の最高値。ただし、透明度は最低値、pH、溶存酸素は範囲を表示。
(調査地点は合計6地点で、それぞれ年6回実施。)
2. 「N.D.」とは「検出せず」のこと。
3. 他に健康項目27項目の調査を実施している。
4. 津・松阪地先海域はB類型に、全窒素・全りんについては、伊勢湾(二)としてII類型にあてはめられている。

エ 底質調査
乾泥あたり含有量

(単位:表示の無いものはmg/kg)

項目	年度	H11年度	H12年度	H13年度	H14年度	H15年度	H16年度	H17年度	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度
C O D (mg/g)		14	24	27	9	9	15	19	7	40	26	24	34	34	17
n-ヘキサン抽出物質		480	2,100	1,100	< 50	< 50	< 50	220	400	1,300	1,600	690	1,100	1,100	770
カドミウム		0.1	< 0.1	< 0.1	0.2	0.2	0.1	< 0.1	< 0.1	0.1	0.3	0.1	< 0.1	0.2	0.2
全シアン		< 1	< 1	< 1	< 1	< 1	< 1	< 1	< 1	< 1	< 1	< 1	< 1	< 1	< 1
鉛		14	18	17	23	25	23	27	14	21	27	24	15	23	23
六価クロム		< 1	< 1	< 1	< 1	< 1	< 1	< 1	< 1	< 1	< 1	< 1	< 1	< 1	< 1
砒素		1.9	3.7	3	10	17	9.2	11	8.9	9	3.6	9.5	8.9	9.8	10
総水銀		0.50	0.69	0.80	0.77	0.67	0.70	0.80	0.60	0.62	0.64	0.75	0.45	0.32	0.50
アルキル水銀		< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05
ポリ塩化ビフェニル		< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05
全窒素 (mg/g)		1.5	1.7	1.5	1.4	0.2	1.7	0.1	1.4	1.9	0.3	1.6	1.9	2.1	1.8
全りん (mg/g)		0.40	0.74	0.72	0.57	0.60	0.40	0.30	0.80	0.70	0.20	0.70	1.0	0.6	0.7
硫化物 (mg/g)		0.69	0.80	0.88	3.16	0.26	0.55	0.36	0.07	0.64	1.09	0.46	0.39	0.28	0.72
含水率 (%)		37.3	51.8	45.9	39.1	39.3	42.8	50.0	39.2	44.9	52.2	41.6	47.9	50.0	46.0
強熱減量 (%)		8.6	9.0	8.1	16.8	9.7	8.5	8.7	7.3	9.8	8.7	9.1	11.1	13.0	9.0

(備考)

1. 放流口最寄地点における調査結果 (1地点×1回/年)
2. 他に溶出試験7項目を実施しているが、すべて報告下限値未満であった。